

技術連絡票		番号	
プロジェクト	汚染・破損車両撤去解体業務委託	区分	報告
題目	車両解体時のダスト測定結果について	作成日	2017年10月11日

汚染・破損車両撤去解体業務委託において、ダスト測定を実施し結果を取りまとめたので報告します。

期間 : 2017年3月25日～10月10日

測定結果: 検出限界値 $\sim 1.1 \times 10^{-6} \text{Bq/cm}^3$

(検出限界値: $4.4 \times 10^{-6} \sim 9.0 \times 10^{-6} \text{Bq/cm}^3$)

測定場所: 大型休憩所およびWIヤード

回答欄

H29.10.11.受領

東京電力ホールディングス(株)

受領

審査

作成

H29.10.11

H29.10.11

H29.10.11

送付目的

配布先

確認

審査

作成

用途

回答の受領

東電

殿

/ 部

☐ 承認用

☐ 必要

殿

部

☐ 検討用

☒ 不要

殿

部

☒ 参考用

回答希望日 年 月

殿

部

殿

部

放射線管理記録

責任者

担当者

作業件名

福島第一原子力発電所 汚染・破損車両解体撤去業務委託

測定項目

☐γ ☐スミア ☒ダスト

RWA No

B1610V

件名コード:

—

測定者

測定場所

W1ヤード

コート

#B

FL

測定器

F1-GMAD-496,F1-DSH-30

作業内容

車両解体(中線量の車両)

(測定目的)

(上記作業時のダスト測定)

(換算定数)

—

区域区分

Yゾーン

測定日時

平成29年 3 月 25 日

9 時 40 分 ~

防護装備

Y装備

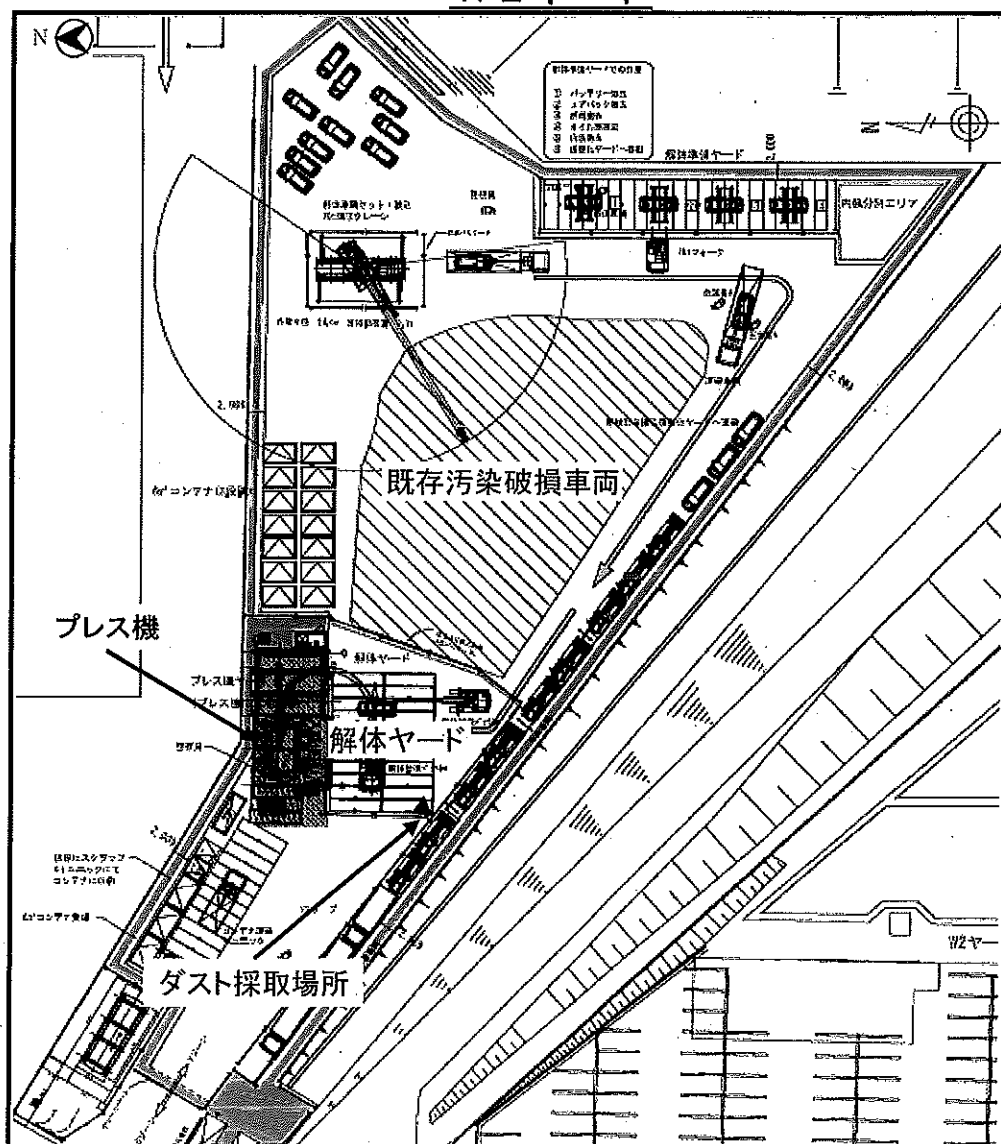
測定条件

・当該解体車両の表面線量率は0.10mSv/h

×:空間線量率($\mu\text{Sv/h}$)⊗:表面線量率($\mu\text{Sv/h}$)○:スミア(Bq/cm^2)▲:ダスト(Bq/cm^3)

W1ヤード

平面図



ダストデータ (レートマーク:時定数10秒)
 測定器: F1-DSH-30 F1-GMAD-496
 Kd= $8.12\text{E}-8 \text{ Bq/cm}^3 \cdot \text{cpm}$
 BC= 600 cpm 補正係数= 0.69
 LTD= $9.0\text{E}-6 \text{ Bq/cm}^3$ (net 161cpm)

No	Gross(cpm)	Net(cpm)	Bq/cm ³	採取時間	作業内容	風向き	風下の場合●
▲	600	0	LTD	9:40 ~ 9:50	作業準備	北東	●
▲	600	0	LTD	10:12 ~ 10:22	車両解体	北東	●

放射線管理記録

責任者

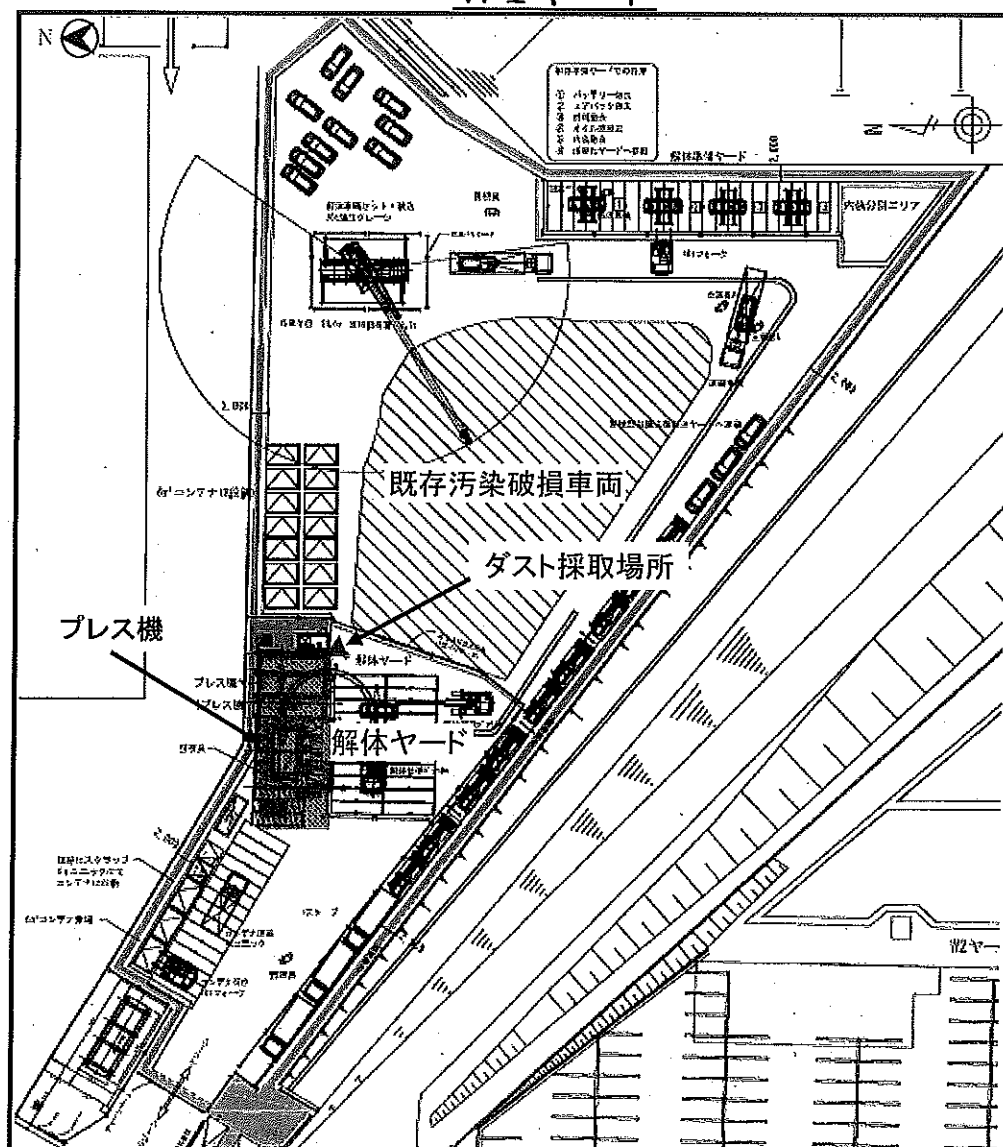
担当者

作業件名	福島第一原子力発電所 汚染・破損車両解体撤去業務委託			測定項目	<input type="checkbox"/> γ <input type="checkbox"/> スミア <input checked="" type="checkbox"/> ダスト
RWA No	B1610V	件名コード:	—	測定者	
測定場所	W1ヤード	コード	#B FL — —	測定器	F1-GMAD-496,F1-DSH-30
作業内容	車両解体(中線量の車両)	コード	—	(換算定数)	—
(測定目的)	(上記作業時のダスト測定)	コード	—	区域区分	Yゾーン
測定日時	平成29年3月27日 8時45分～			防護装備	Y装備
測定条件	・当該解体車両の表面線量率は0.10mSv/h ・本日は天候が雪の為、プレス機建屋の軒下でダスト採取実施				

×:空間線量率($\mu\text{Sv/h}$)⊗:表面線量率($\mu\text{Sv/h}$)○:スミア(Bq/cm^2)▲:ダスト(Bq/cm^3)

W1ヤード

平面図



ダストデータ (レポート:時定数10秒)
 測定器: F1-DSH-30 F1-GMAD-496
 Kd= 8.12E-8 Bq/cm³・cpm
 BG= 600 cpm 補正係数= 0.69
 LTD=9.0E-6Bq/cm³ (net 161cpm)

No	Gross (cpm)	Net (cpm)	Bq/cm ³	採取時間	作業内容	風向き	風下の場合●
▲	600	0	LTD	8:45 ~ 8:55	作業準備	無風	—
▲	600	0	LTD	9:10 ~ 9:20	車両解体	無風	—

放射線管理記録

責任者

担当者

作業件名

福島第一原子力発電所 汚染・破損車両解体撤去業務委託

測定項目

☐ γ ☐ スミア☒ ダスト

RWA No

B1610V

件名コード:

—

測定者

測定場所

W1ヤード

コード

#B

FL

測定器

F1-GMAD-496,F1-DSH-30

作業内容

車両解体(中線量の車両)

コード

—

(換算定数)

—

(測定目的)

(上記作業時のダスト測定)

コード

—

区域区分

Yゾーン

測定日時

平成29年 3 月 28 日

7 時 54 分 ~

防護装備

Y装備

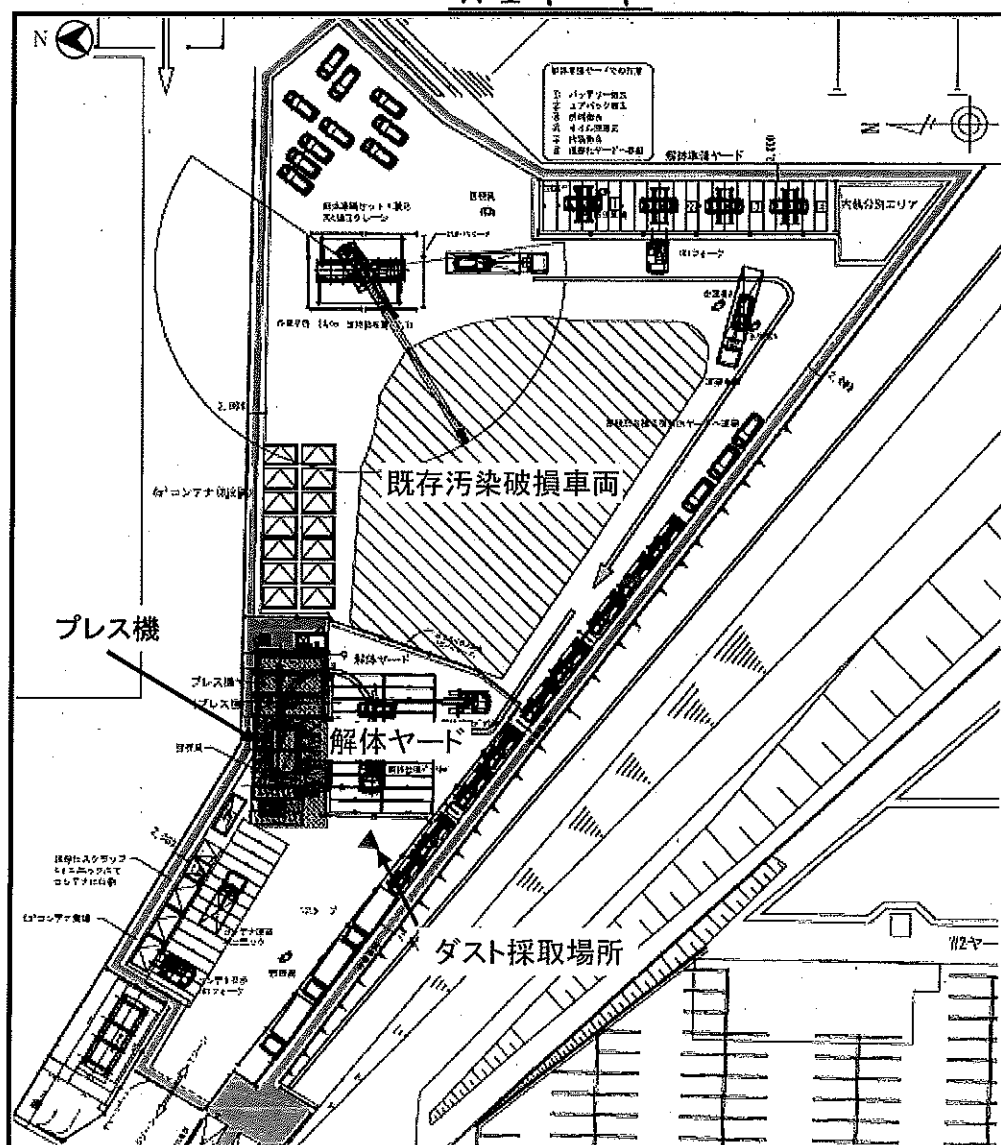
測定条件

・当該解体車両(2台)の表面線量率は0.10mSv/h、0.25mSv/hであった。

×:空間線量率(μ Sv/h)⊗:表面線量率(μ Sv/h)○:スミア(Bq/cm²)▲:ダスト(Bq/cm³)

W1ヤード

平面図



ダストデータ (レートメータ:時定数10秒)
 測定器: F1-DSH-30 F1-GMAD-496
 Kd= 8.12E-8 Bq/cm³・cpm
 BG= 600 cpm 補正係数= 0.69
 LTD=9.0E-6Bq/cm³ (net.161cpm)

No	Gross (cpm)	Net(cpm)	Bq/cm ³	採取時間	作業内容	風向き	風下の場合●
▲	600	0	LTD	7:54 ~ 8:04	作業準備	無風	—
▲	600	0	LTD	8:11 ~ 8:21	車両解体	無風	—

放射線管理記録

責任者

担当者

作業件名

福島第一原子力発電所 汚染・破損車両解体撤去業務委託

測定項目

☐γ ☐スミア ☒ダスト

RWA No

B1610V

件名コード:

—

測定者

測定場所

W1ヤード

#B

FL

測定器

F1-GMAD-496,F1-DSH-30

作業内容

車両解体(中線量の車両)

(換算定数)

(測定目的)

(上記作業時のダスト測定)

区域区分

Yゾーン

測定日時

平成29年 3 月 29 日

7 時 59 分 ~

防護装備

Y装備

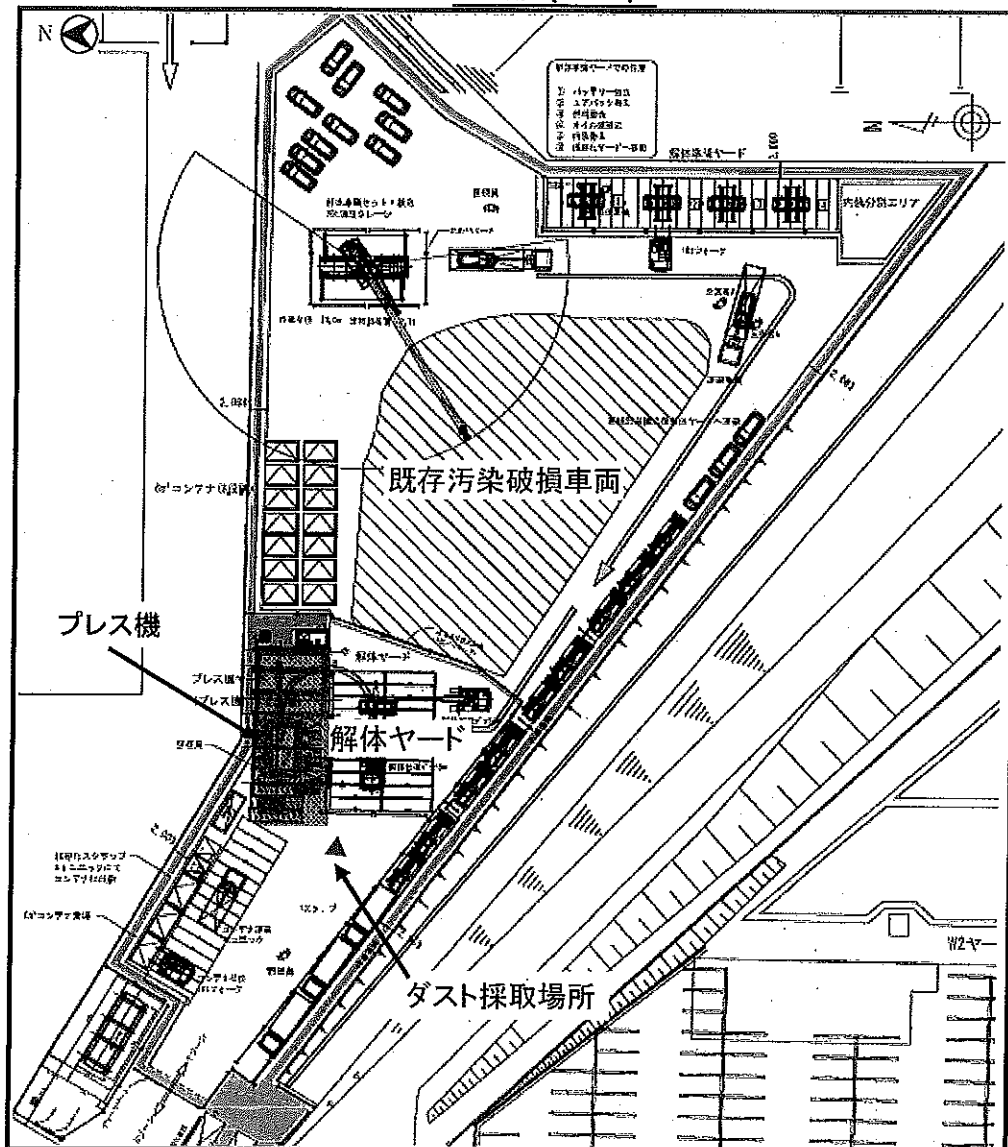
測定条件

・当該解体車両(2台)の表面線量率は0.10mSv/h、0.25mSv/hであった。

×:空間線量率($\mu\text{Sv/h}$)⊗:表面線量率($\mu\text{Sv/h}$)○:スミア(Bq/cm^2)▲:ダスト(Bq/cm^3)

W1ヤード

平面図



ダストデータ (レートメータ:時定数10秒)
 測定器: F1-DSH-30 F1-GMAD-496
 Kd= 8.12E-8 Bq/cm³·cpm
 BG= 600 cpm 補正係数= 0.69
 LTD=9.0E-6Bq/cm³ (net 161cpm)

No	Gross (cpm)	Net(cpm)	Bq/cm ³	採取時間	作業内容	風向き	風下の場合●
▲	600	0	LTD	7:59 ~ 8:09	作業準備	無風	—
▲	600	0	LTD	8:17 ~ 8:27	車両解体	無風	—

放射線管理記録

責任者

担当者

作業件名

福島第一原子力発電所 汚染・破損車両解体撤去業務委託

測定項目

☐γ ☐スミア ☒ダスト

RWA No

B1610V

件名コード:

—

測定者

測定場所

W1ヤード

コード

#B

FL

測定器

F1-GMAD-496,F1-DSH-30

作業内容

車両解体(中線量の車両)

(測定目的)

(上記作業時のダスト測定)

(換算定数)

—

区域区分

Yゾーン

測定日時

平成29年 3 月 30 日

8 時 02 分 ~

防護装備

Y装備

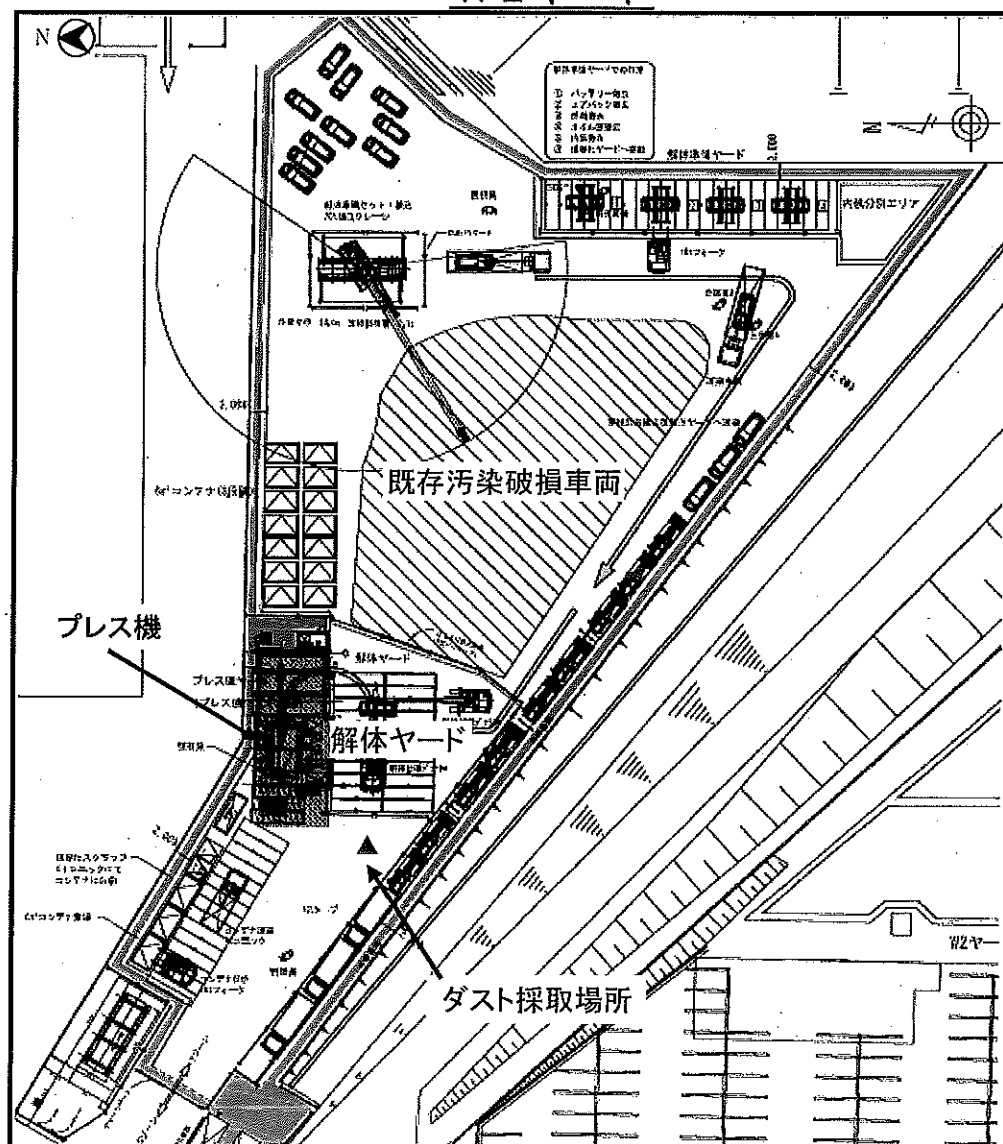
測定条件

・当該解体車両(1台)の表面線量率は0.25mSv/hであった。

×:空間線量率($\mu\text{Sv/h}$)⊗:表面線量率($\mu\text{Sv/h}$)○:スミア(Bq/cm^2)▲:ダスト(Bq/cm^3)

W1ヤード

平面図



ダストデータ (レートメータ:時定数10秒)
 測定器: F1-DSH-30 F1-GMAD-496
 Kd= 8.12E-8 Bq/cm³・cpm
 BG= 600 cpm 補正係数= 0.69
 LTD=9.0E-6Bq/cm³ (net 161cpm)

No	Gross (cpm)	Net(cpm)	Bq/cm ³	採取時間	作業内容	風向き	風下の場合●
▲	600	0	LTD	8:02 ~ 8:12	作業準備	東	●
▲	600	0	LTD	8:25 ~ 8:35	車両解体	東	●

放射線管理記録

責任者

担当者

作業件名 福島第一原子力発電所 汚染・破損車両解体撤去業務委託

測定項目

☐ γ ☐ スミア ☒ ダスト

RWA No

B1610V

件名コード:

—

測定者

測定場所

W1ヤード

コード

#B

FL

測定器

F1-GMAD-496,F1-DSH-30

作業内容

車両解体(中線量の車両)

コード

—

(換算定数)

(測定目的)

(上記作業時のダスト測定)

コード

—

区域区分

Yゾーン

測定日時

平成29年 3 月 31 日

8 時 06 分 ~

防護装備

Y装備

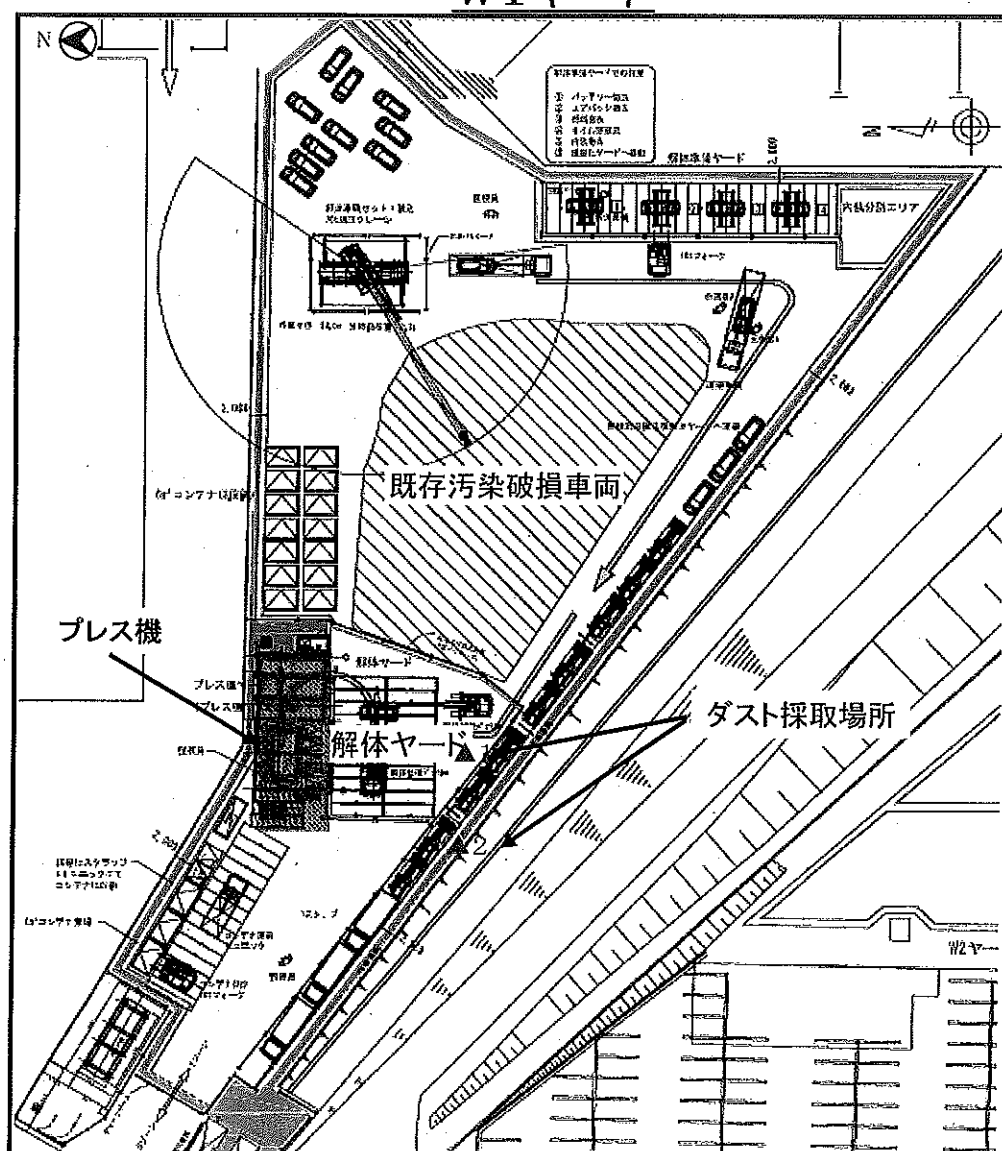
測定条件

・当該解体車両(1台)の表面線量率は0.25mSv/hであった。

×:空間線量率(μ Sv/h)⊗:表面線量率(μ Sv/h)○:スミア(Bq/cm^2)▲:ダスト(Bq/cm^3)

W1ヤード

平面図



ダストデータ (レポート:時定数10秒)
 測定器: F1-DSH-30 F1-GMAD-496
 $K_d = 8.12 \times 10^{-8} \text{ Bq}/\text{cm}^3 \cdot \text{cpm}$
 $BG = 600 \text{ cpm}$ 補正係数 = 0.69
 $LTD = 9.0 \times 10^{-6} \text{ Bq}/\text{cm}^3$ (net 161cpm)

No	Gross (cpm)	Net (cpm)	Bq/cm ³	採取時間	作業内容	風向き	風下の場合●
▲1	600	0	LTD	8:06 ~ 8:16	作業準備	北	●
▲2	600	0	LTD	9:41 ~ 9:51	車両解体	北東	●

放射線管理記録

責任者

担当者

作業件名

福島第一原子力発電所 汚染・破損車両解体撤去業務委託

測定項目

☐ γ ☐ スミア ☒ ダスト

RWA No

B1610V

件名コード:

—

測定者

測定場所

W1ヤード

コード

#B

FL

測定器

F1-GMAD-496,F1-DSH-30

作業内容

車両解体(中・高線量車両)

(測定目的)

(上記作業時のダスト測定)

(換算定数)

—

区域区分

Yゾーン

測定日時

平成29年4月3日

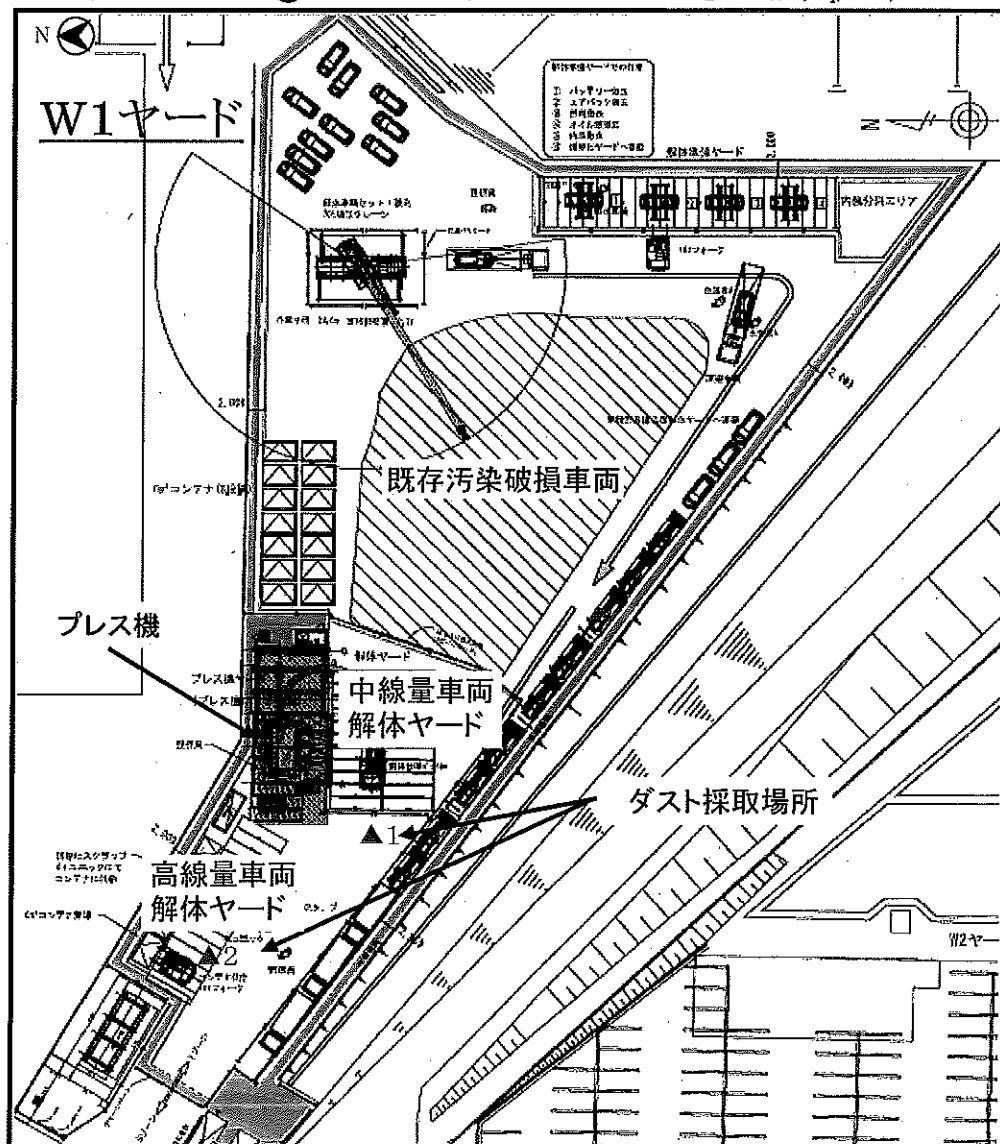
8時03分～

防護装備

Y装備

測定条件

・当該解体車両(2台)の表面線量率は0.10mSv/hと3.0mSv/hであった。

×:空間線量率(μ Sv/h)⊗:表面線量率(μ Sv/h)○:スミア(Bq/cm²)▲:ダスト(Bq/cm³)

ダストデータ (レートメータ:時定数10秒)
 測定器: F1-DSH-30 F1-GMAD-496
 Kd= 8.12E-8 Bq/cm³・cpm
 BG= 600 cpm 補正係数= 0.69
 LTD=9.0E-6Bq/cm³ (net 161cpm)

No	Gross(cpm)	Net(cpm)	Bq/cm ³	採取時間	作業内容	風向き	風下の場合●
▲1	600	0	LTD	8:03 ~ 8:13	作業準備	東	●
▲1	600	0	LTD	9:22 ~ 9:32	中線量車両解体	東	●
▲2	600	0	LTD	10:06 ~ 10:16	高線量車両解体	東	●

放射線管理記録

責任者

担当者

作業件名 福島第一原子力発電所 汚染・破損車両解体撤去業務委託

測定項目

☐γ ☐スミア ☒ダスト

RWA No

B1610V

件名コード:

—

測定者

測定場所

W1ヤード

コード

#B

FL

測定器

F1-GMAD-496,F1-DSH-30

作業内容

車両解体(高線量車両)

コード

—

(換算定数)

(測定目的)

(上記作業時のダスト測定)

コード

—

区域区分

Yゾーン

測定日時

平成29年 4 月 4 日

8 時 14 分 ~

防護装備

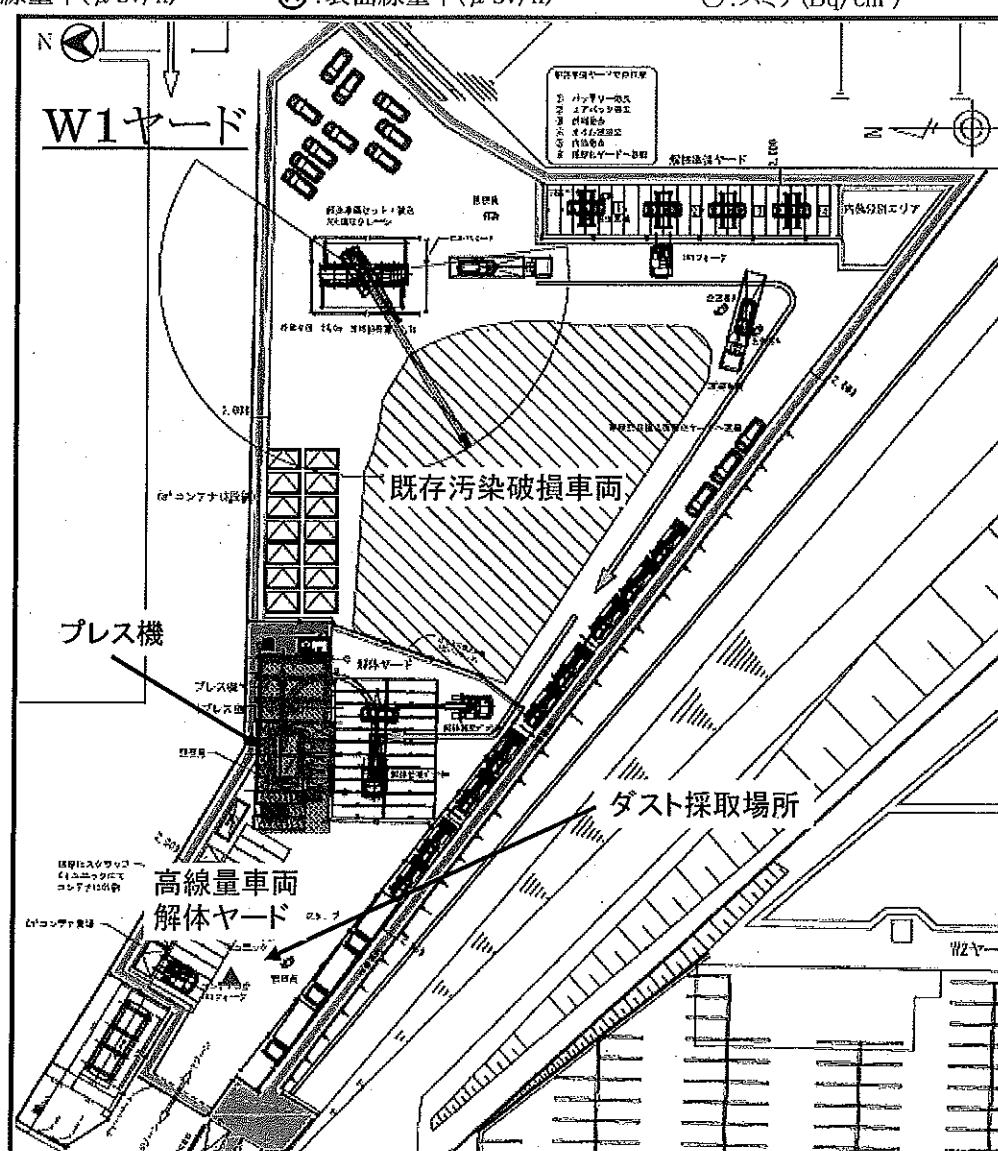
Y装備

測定条件

・当該解体車両(1台)の表面線量率は3.0mSv/hであった。

×:空間線量率($\mu\text{Sv/h}$)⊗:表面線量率($\mu\text{Sv/h}$)○:スミア(Bq/cm^2)▲:ダスト(Bq/cm^3)

平面図



ダストデータ (レートメータ:時定数10秒)

測定器: F1-DSH-30 F1-GMAD-496

Kd= 8.12E-8 Bq/cm³·cpm

BG= 600 cpm 補正係数= 0.69

LTD=9.0E-6Bq/cm³ (net 161cpm)

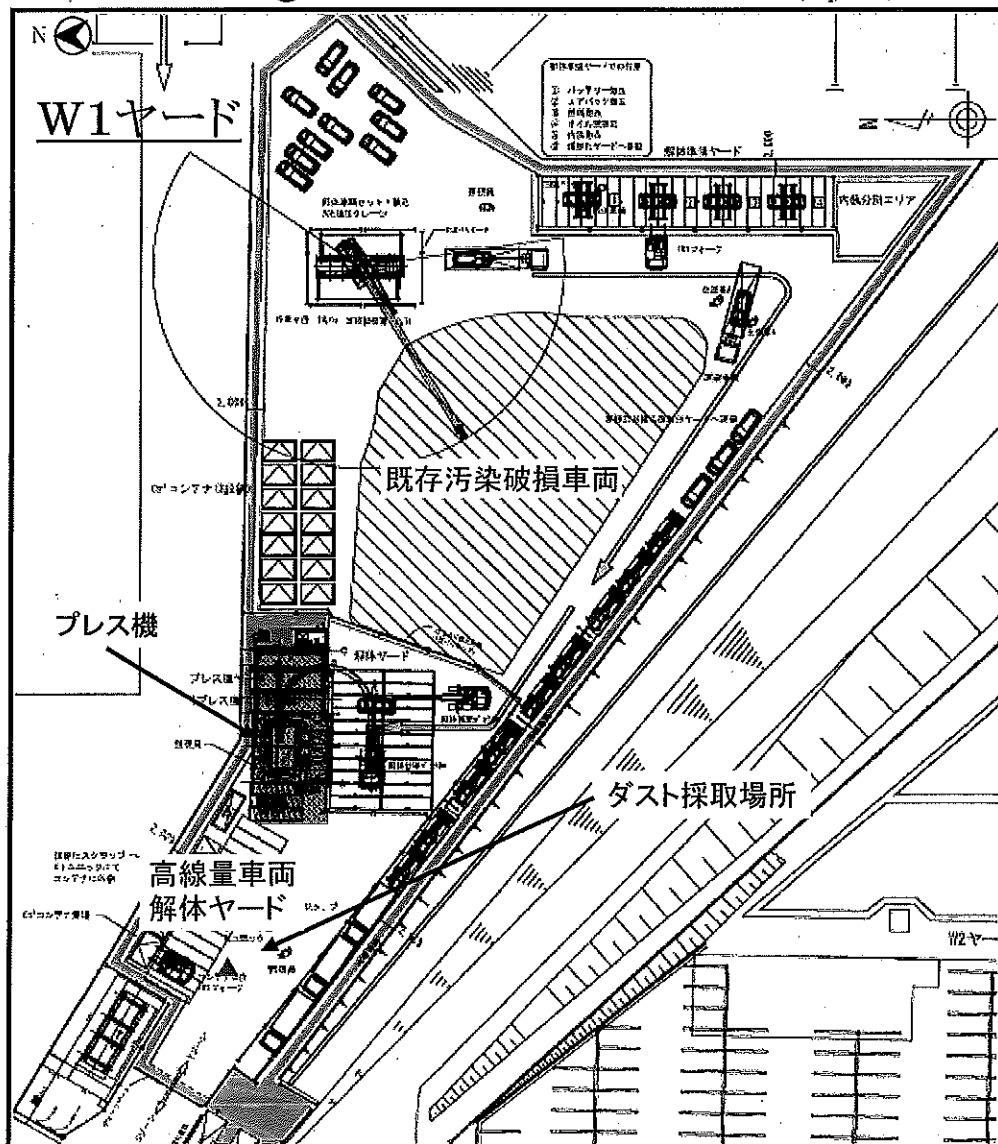
No	Gross (cpm)	Net(cpm)	Bq/cm ³	採取時間	作業内容	風向き	風下の場合●
▲	600	0	LTD	8:14 ~ 8:24	作業準備	東	●
▲	600	0	LTD	8:38 ~ 8:48	高線量車両解体	東	●

放射線管理記録

責任者

担当者

作 業 件 名	福島第一原子力発電所 汚染・破損車両解体撤去業務委託				測定項目	<input type="checkbox"/> γ <input type="checkbox"/> スミア <input checked="" type="checkbox"/> ダスト
RWA No	B1610V	件名コード:	—		測 定 者	
測 定 場 所	W1ヤード	コード	#B	FL	測 定 器	F1-GMAD-511,F1-DSH-30
作 業 内 容	車両解体(高線量車両)		—	—	(換算定数)	—
(測定目的)	(上記作業時のダスト測定)	コード	—		区域区分	Yゾーン
測 定 日 時	平成29 年 4 月 5 日 8 時 04 分 ～				防護装備	Y装備
測 定 条 件	・当該解体車両(1台)の表面線量率は3.0mSv/hであった。					

×:空間線量率($\mu\text{Sv/h}$)⊗:表面線量率($\mu\text{Sv/h}$)○:スミア(Bq/cm^2)▲:ダスト(Bq/cm^3)

平面図

ダストデータ (レートメータ:時定数10秒)
 測定器: F1-DSH-30 F1-GMAD-511
 $K_d = 7.66E-8 \text{ Bq/cm}^3 \cdot \text{cpm}$
 BG= 600 cpm 補正係数= 0.69
 LTD=3.5E-6Bq/cm³ (net 161cpm)

No	Gross(cpm)	Net(cpm)	Bq/cm ³	採取時間	作業内容	風向き	風下の場合●
▲	600	0	LTD	8:04 ~ 8:14	作業準備	東	●
▲	600	0	LTD	8:55 ~ 9:05	高線量車両解体	東	●

放射線管理記録

責任者

担当者

作業件名

福島第一原子力発電所 汚染・破損車両解体撤去業務委託

測定項目

☐γ ☐スミア ☒ダスト

RWA No

B1610V

件名コード:

—

測定者

測定場所

W1ヤード

#B

FL

測定器

F1-GMAD-511,F1-DSH-30

作業内容

車両解体(高線量車両)

(換算定数)

(測定目的)

(上記作業時のダスト測定)

区域区分

Yゾーン

測定日時

平成29年 4 月 6 日

8 時 04 分 ~

防護装備

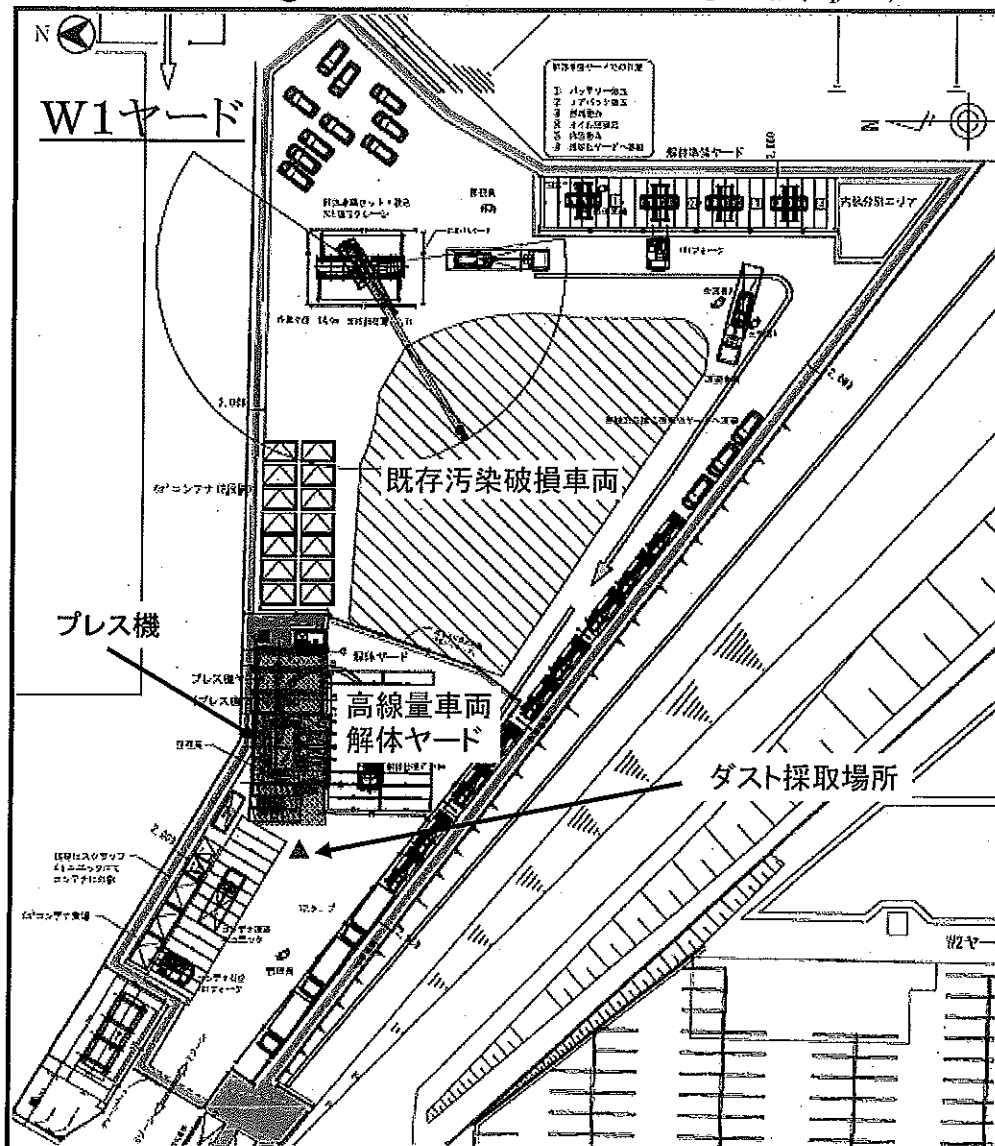
Y装備+アノラック

測定条件

・当該解体車両(1台)の表面線量率は3.0mSv/hであった。

×:空間線量率($\mu\text{Sv/h}$)⊗:表面線量率($\mu\text{Sv/h}$)○:スミア(Bq/cm^2)▲:ダスト(Bq/cm^3)

平面図



ダストデータ (レポート: 時定数10秒)
 測定器: F1-DSH-30 F1-GMAD-511
 Kd= 7.66E-8 Bq/cm³·cpm
 BG= 600 cpm 補正係数= 0.69
 LTD=8.5E-6Bq/cm³ (net 161cpm)

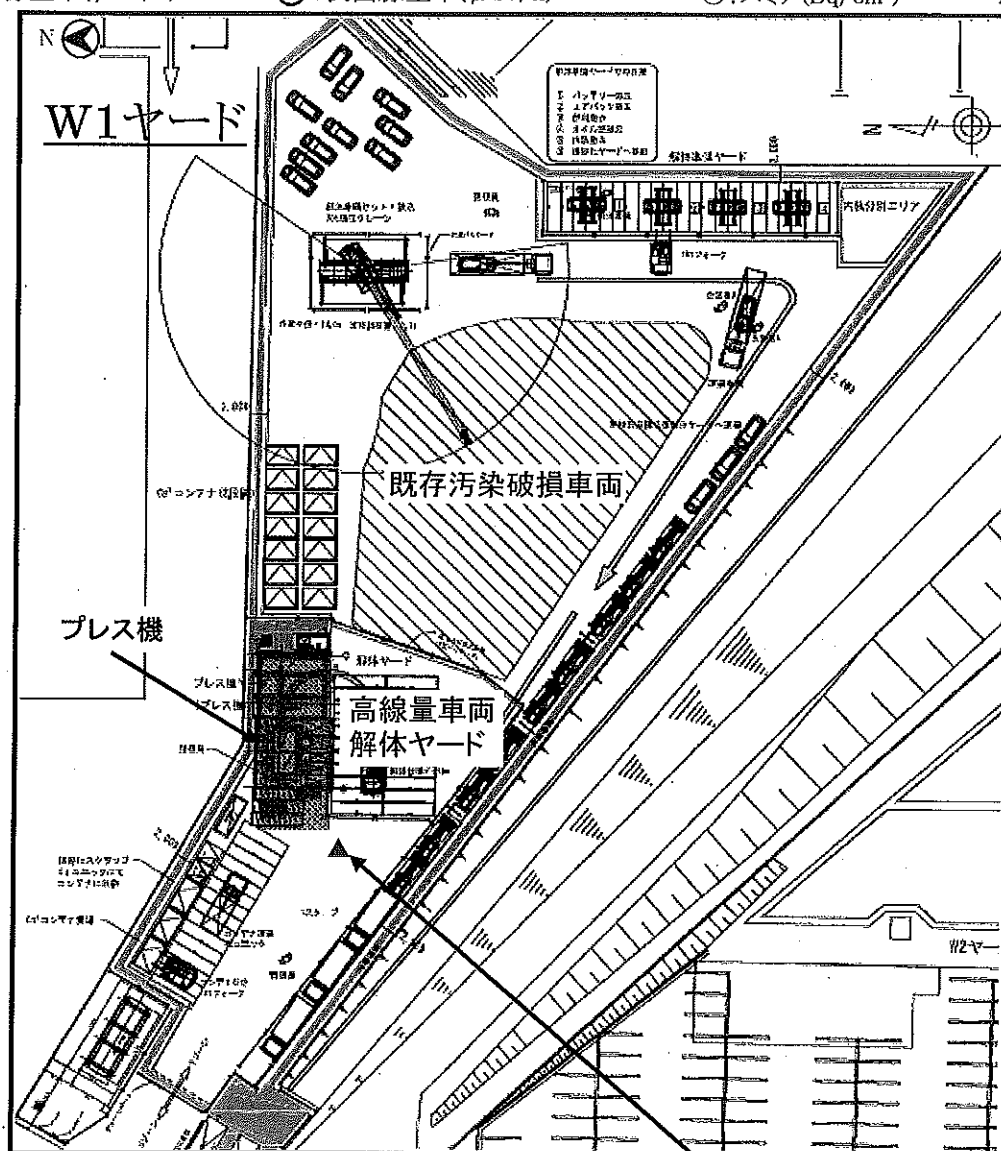
No	Gross (cpm)	Net (cpm)	Bq/cm ³	採取時間	作業内容	風向き	風下の場合●
▲	600	0	LTD	8:04 ~ 8:14	作業準備	南東	●
▲	800	200	1.1E-5	11:55 ~ 12:05	高線量車両解体	南東	●
▲	600	0	LTD	12:12 ~ 12:22	高線量車両解体、片付け	南東	●

放射線管理記録

責任者

担当者

作 業 件 名	福島第一原子力発電所 汚染・破損車両解体撤去業務委託				測定項目	<input type="checkbox"/> γ <input type="checkbox"/> スミア <input checked="" type="checkbox"/> ダスト	
RWA No	B1610V	件名コード:	—		測 定 者		
測 定 場 所	W1ヤード		コード	#B	FL	測 定 器 (換算定数)	F1-GMAD-511,F1-DSH-30 —
作 業 内 容	車両解体(高線量車両)			—	—		
(測定目的)	(上記作業時のダスト測定)		コード	—		区域区分	Yゾーン
測 定 日 時	平成29 年 4 月 8 日 7 時 41 分 ～				防護装備	Y装備+アノラック	
測 定 条 件	・当該解体車両(1台)の表面線量率は3.0mSv/hであった。 -----						

×:空間線量率($\mu\text{Sv/h}$)⊗:表面線量率($\mu\text{Sv/h}$)○:スミア(Bq/cm^2)▲:ダスト(Bq/cm^3)

平面図

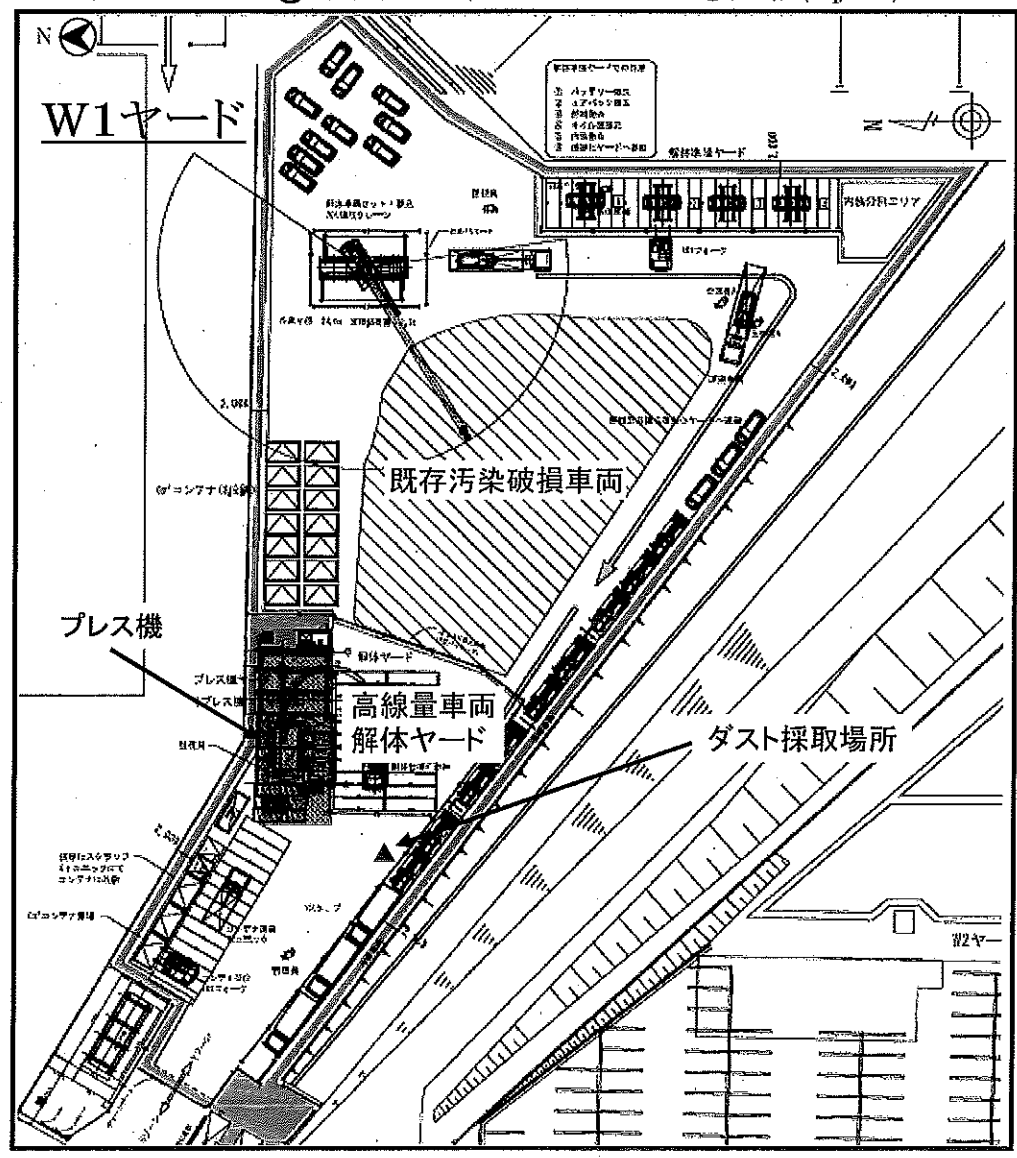
ダストデータ (レポート: 時定数10秒)
 測定器: F1-DSH-30 F1-GMAD-511
 Kd= 7.66E-8 Bq/cm³·cpm
 BG= 600 cpm 補正係数= 0.69
 LTD=8.5E-6Bq/cm³ (net 161cpm)

ダスト採取場所

No	Gross(cpm)	Net(cpm)	Bq/cm ³	採取時間	作業内容	風向き	風下の場合●
▲	600	0	LTD	7:41 ~ 7:51	作業準備	南東	●
▲	600	0	LTD	8:02 ~ 8:12	高線量車両解体	南東	●

放射線管理記録				責任者		担当者	
作業件名	福島第一原子力発電所 汚染・破損車両解体撤去業務委託			測定項目	<input type="checkbox"/> γ <input type="checkbox"/> スミア <input checked="" type="checkbox"/> ダスト		
RWA No	B1610V	件名コード:	—	測定者			
測定場所	W1ヤード	コード	#B FL — —	測定器	F1-GMAD-511,F1-DSH-30		
作業内容	車両解体(高線量車両)	コード	—	(換算定数)	—		
(測定目的)	(上記作業時のダスト測定)			区域区分	Yゾーン		
測定日時	平成29年 4 月 10 日 7 時 49 分 ~			防護装備	Y装備+アノラック		
測定条件	・当該解体車両(1台)の表面線量率は3.0mSv/hであった。						

×:空間線量率(μSv/h) ⊗:表面線量率(μSv/h) ○:スミア(Bq/cm²) ▲:ダスト(Bq/cm³)



平面図

ダストデータ (レポート:時定数10秒)
測定器: F1-DSH-30 F1-GMAD-511
Kd= 7.66E-8 Bq/cm³・cpm
BG= 600 cpm 補正係数= 0.69
LTD=8.5E-6Bq/cm³ (net 161cpm)

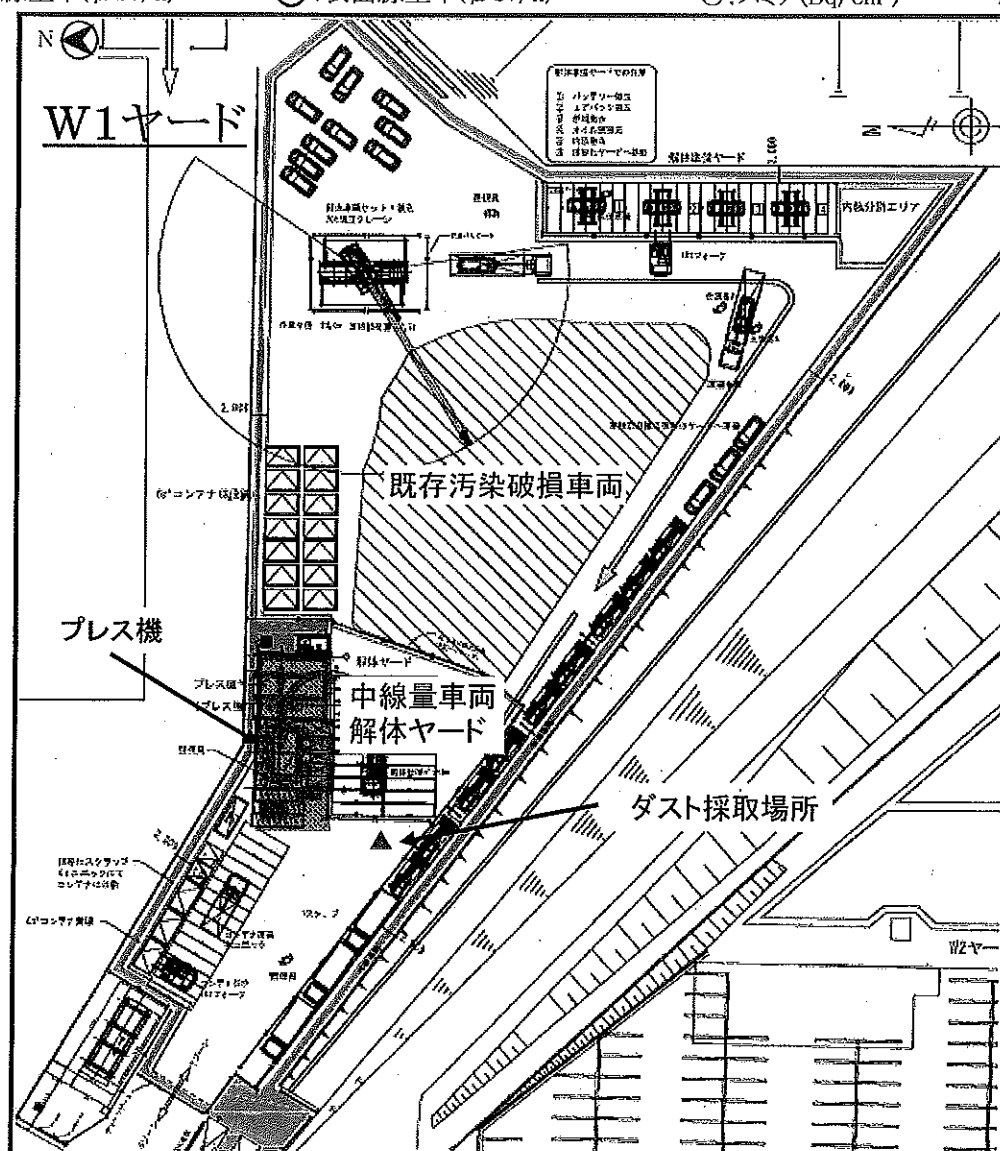
No	Gross(cpm)	Net(cpm)	Bq/cm ³	採取時間	作業内容	風向き	風下の場合●
▲	600	0	LTD	7:49 ~ 7:59	作業準備	東	●
▲	600	0	LTD	9:42 ~ 9:52	高線量車両解体	東	●

放射線管理記録

責任者

担当者

作業件名	福島第一原子力発電所 汚染・破損車両解体撤去業務委託			測定項目	<input type="checkbox"/> γ <input type="checkbox"/> スミア <input checked="" type="checkbox"/> ダスト
RWA No	B1610V	件名コード:	—	測定者	
測定場所	W1ヤード	コート	#B FL	測定器	F1-GMAD-511,F1-DSH-30
作業内容	車両解体(中線量車両)		—	(換算定数)	—
(測定目的)	(上記作業時のダスト測定)	コート	—	区域区分	Yゾーン
測定日時	平成29年 6 月 16 日	6 時 41 分 ~		防護装備	
測定条件	・当該解体車両の表面線量率は中線量であった。				

×:空間線量率($\mu\text{Sv/h}$)⊗:表面線量率($\mu\text{Sv/h}$)○:スミア(Bq/cm^2)▲:ダスト(Bq/cm^3)

ダストデータ (レートメータ:時定数10秒)

測定器: F1-DSH-30 F1-GMAD-511

Kd= 7.66E-8 Bq/cm³・cpm

BG= 150 cpm 補正係数= 0.69

LTD=4.7E-6Bq/cm³ (net 88cpm)

No	Gross(cpm)	Net(cpm)	Bq/cm ³	採取時間	作業内容	風向き	風下の場合●
▲	180	30	LTD	6:41 ~ 6:51	作業準備	東	●
▲	180	30	LTD	7:12 ~ 7:22	中線量車両解体	東	●

放射線管理記録

責任者

担当者

作業件名 福島第一原子力発電所 汚染・破損車両解体撤去業務委託

測定項目 ☐ γ ☐ スミア ☒ ダスト

RWA No B1610V 件名コード: —

測定者

測定場所 W1ヤード

#B FL

測定器 F1-GMAD-511,F1-DSH-30

作業内容 車両解体

(換算定数)

(測定目的) (上記作業時のダスト測定)

区域区分

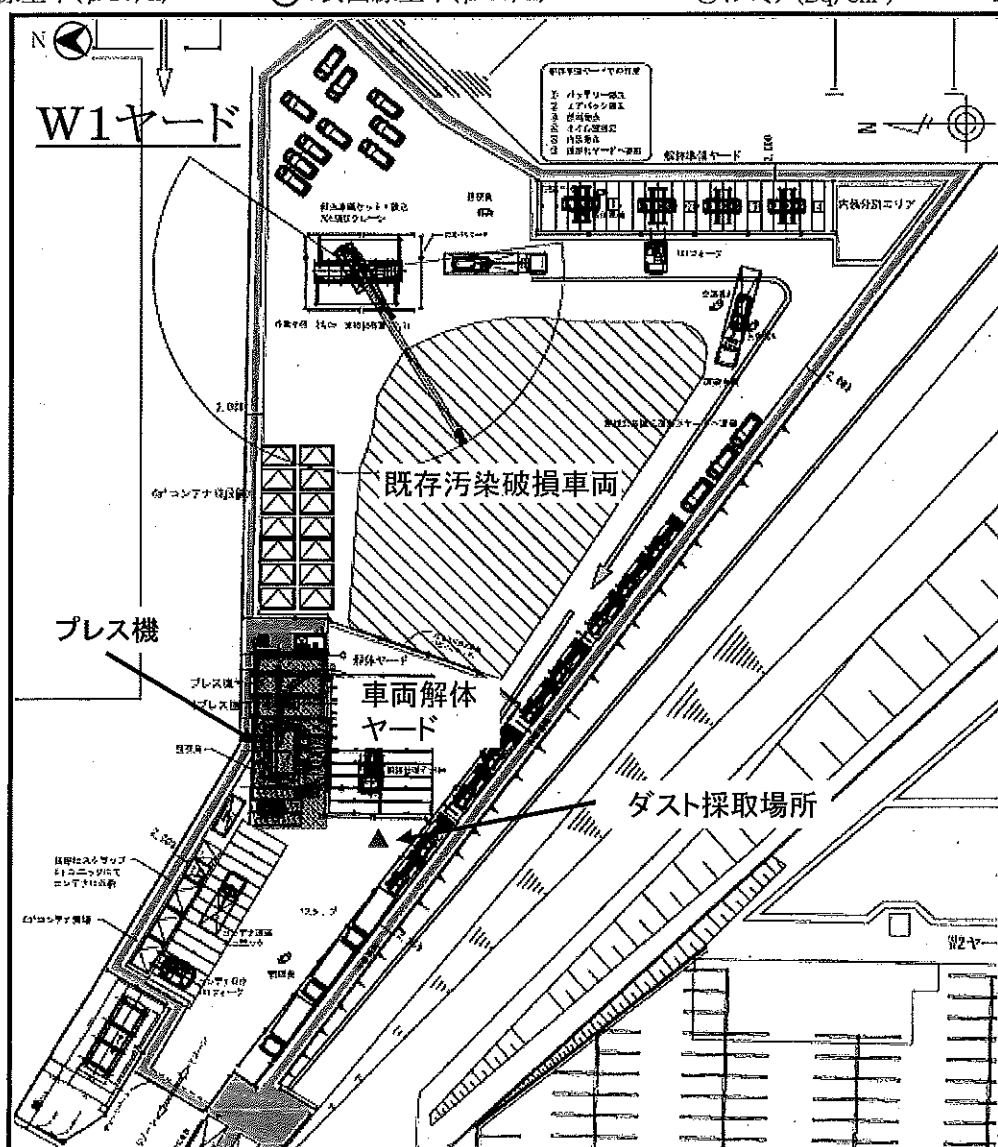
Yゾーン

測定日時 平成29年 6 月 20 日 7 時 00 分 ~

防護装備

Y装備

測定条件 ・当該解体車両の表面線量率は中線量率であった。

×:空間線量率(μ Sv/h)⊗:表面線量率(μ Sv/h)○:スミア(Bq/cm²)▲:ダスト(Bq/cm³)

ダストデータ (レートメータ:時定数10秒)

測定器: F1-DSH-30 F1-GMAD-511

Kd= 7.66E-8 Bq/cm³・cpm

BG= 150 cpm 補正係数= 0.69

LTD=4.7E-6Bq/cm³ (net 88cpm)

No	Gross (cpm)	Net(cpm)	Bq/cm ³	採取時間	作業内容	風向き	風下の場合●
▲	150	0	LTD	7:14 ~ 7:24	作業準備	東	●
▲	150	0	LTD	7:37 ~ 7:47	中線量車両解体	東	●

放射線管理記録

責任者

担当者

作業件名

福島第一原子力発電所 汚染・破損車両解体撤去業務委託

測定項目

☐ γ ☐ スミア ☒ ダスト

RWA No

B1610V

件名コード:

—

測定者

測定場所

W1ヤード

#B

FL

測定器

F1-GMAD-511, F1-DSH-30

作業内容

車両解体

(換算定数)

(測定目的)

(上記作業時のダスト測定)

区域区分

Yゾーン

測定日時

平成29年 6 月 26 日

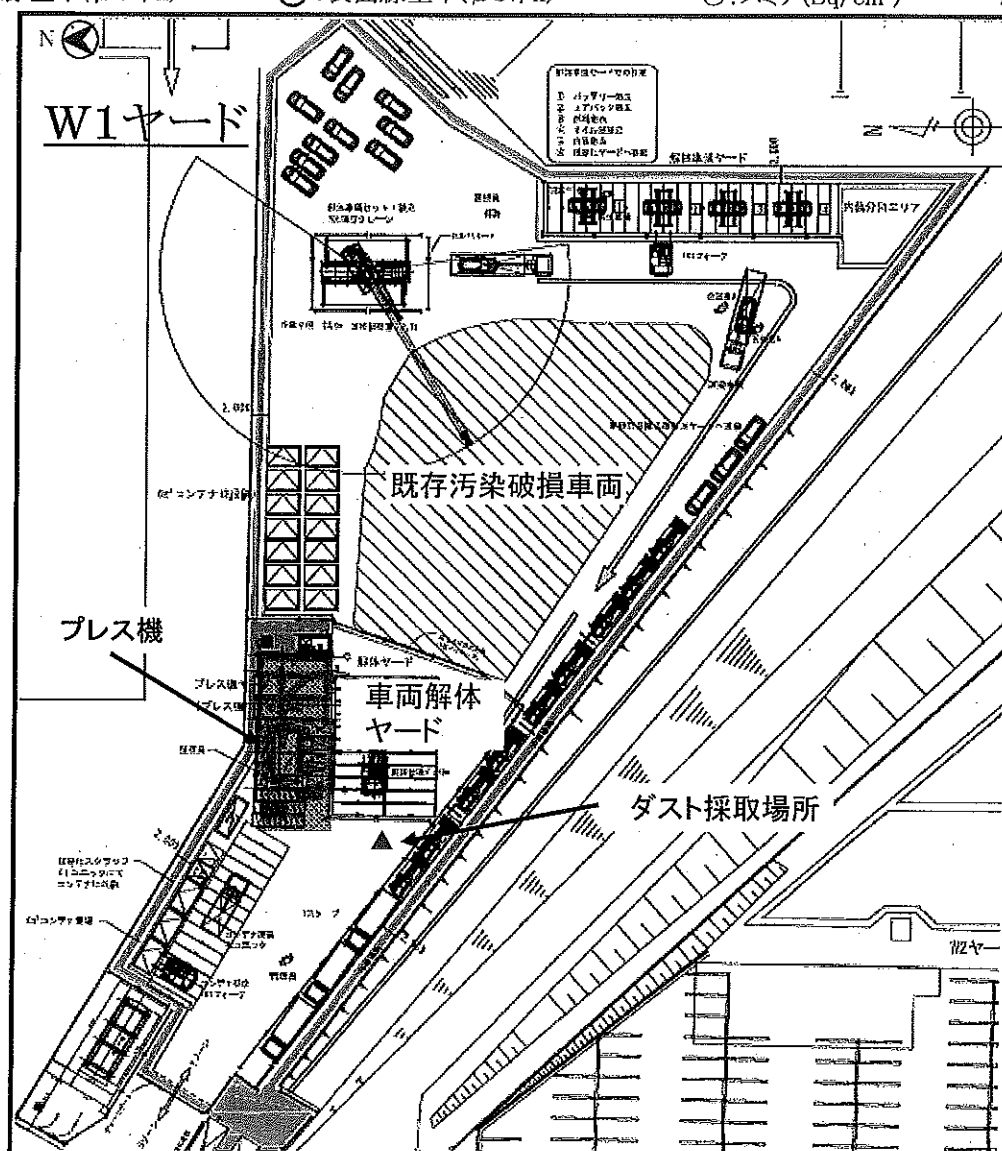
7 時 30 分 ~

防護装備

Y装備

測定条件

・当該解体車両の表面線量率は中線量率であった。

×: 空間線量率(μ Sv/h)⊗: 表面線量率(μ Sv/h)○: スミア(Bq/cm^2)▲: ダスト(Bq/cm^3)

平面図

ダストデータ (レートメータ: 時定数10秒)

測定器: F1-DSH-30 F1-GMAD-511

Kd= $7.66\text{E}-8 \text{ Bq}/\text{cm}^3 \cdot \text{cpm}$

BG= 150 cpm 補正係数= 0.69

LTD= $4.7\text{E}-6 \text{ Bq}/\text{cm}^3$ (net 88cpm)

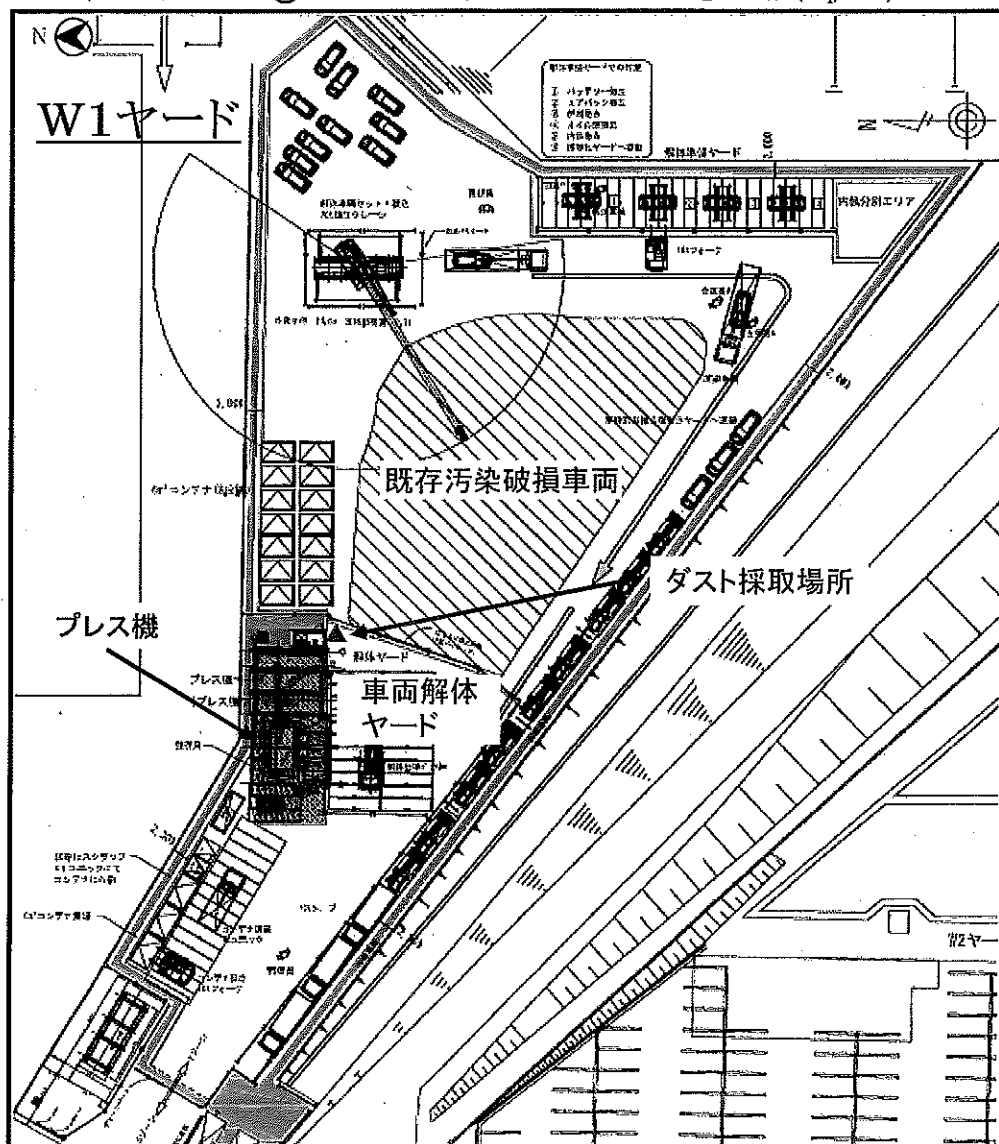
No	Gross(cpm)	Net(cpm)	Bq/cm ³	採取時間	作業内容	風向き	風下の場合●
▲	150	0	LTD	7:27 ~ 7:37	作業準備	東	●
▲	150	0	LTD	7:51 ~ 8:01	中線量車両解体、分別	東	●

放射線管理記録

責任者

担当者

作業件名	福島第一原子力発電所 汚染・破損車両解体撤去業務委託			測定項目	<input type="checkbox"/> γ <input type="checkbox"/> スミア <input checked="" type="checkbox"/> ダスト
RWA No	B1610V	件名コード:	—	測定者	
測定場所	W1ヤード	コード	#B FL — —	測定器	F1-GMAD-511, F1-DSH-30
作業内容	車両解体	コード	—	(換算定数)	—
(測定目的)	(上記作業時のダスト測定)			区域区分	Yゾーン
測定日時	平成29年 7 月 3 日	10 時 30 分 ~		防護装備	Y装備
測定条件	・当該解体車両の表面線量率は中線量率であった。				

×:空間線量率(μ Sv/h)⊗:表面線量率(μ Sv/h)○:スミア(Bq/cm²)▲:ダスト(Bq/cm³)

平面図

ダストデータ (レトメータ:時定数10秒)

測定器: F1-DSH-30 F1-GMAD-511

Kd= 7.66E-8 Bq/cm³·cpm

BG= 150 cpm 補正係数= 0.69

LTD=4.7E-6Bq/cm³ (net 88cpm)

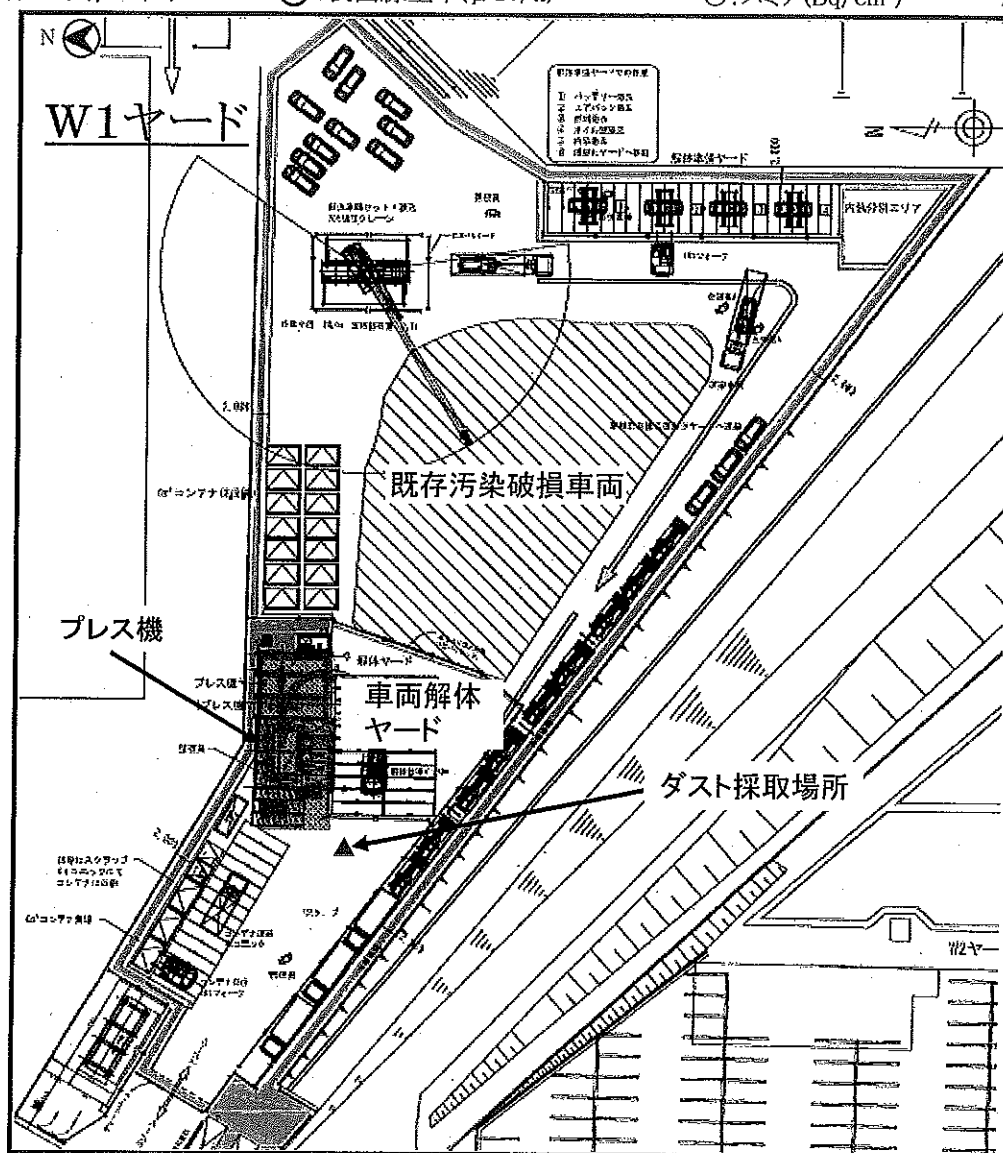
No	Gross (cpm)	Net (cpm)	Bq/cm ³	採取時間	作業内容	風向き	風下の場合●
▲	150	0	LTD	10:39 ~ 10:49	作業準備	西	●
▲	150	0	LTD	11:07 ~ 11:17	中線量車両解体、分別	西	●

放射線管理記録

責任者

担当者

作業件名	福島第一原子力発電所 汚染・破損車両解体撤去業務委託			測定項目	<input type="checkbox"/> γ <input type="checkbox"/> スミア <input checked="" type="checkbox"/> ダスト
RWA No	B1610V	件名コード:	—	測定者	
測定場所	W1ヤード	コード	#B FL — —	測定器	F1-GMAD-511,F1-DSH-30
作業内容	車両解体	コード	—	(換算定数)	—
(測定目的)	(上記作業時のダスト測定)			区域区分	Yゾーン
測定日時	平成29年 7 月 5 日	7 時 00 分 ~		防護装備	Y装備
測定条件	・当該解体車両の表面線量率は中・高線量率であった。				

×:空間線量率(μ Sv/h)⊗:表面線量率(μ Sv/h)○:スミア(Bq/cm²)▲:ダスト(Bq/cm³)

ダストデータ (レートメータ:時定数10秒)

測定器: F1-DSH-30 F1-GMAD-511

Kd= 7.66E-8 Bq/cm³・cpm

BG= 150 cpm 補正係数= 0.69

LTD=4.7E-6Bq/cm³ (net 88cpm)

No	Gross (cpm)	Net (cpm)	Bq/cm ³	採取時間	作業内容	風向き	風下の場合●
▲	150	0	LTD	7:04 ~ 7:14	作業準備	東	●
▲	150	0	LTD	8:00 ~ 8:10	中・高線量車両解体、分別	東	●
▲	150	0	LTD	8:15 ~ 8:25	高線量車両解体、分別	東	●
▲	150	0	LTD	8:30 ~ 8:40	高線量車両解体、分別	東	●
▲	150	0	LTD	8:45 ~ 8:55	高線量車両解体、分別	東	●

放射線管理記録

責任者

担当者

作業件名

福島第一原子力発電所 汚染・破損車両解体撤去業務委託

測定項目

☐ γ ☐ スミア☒ ダスト

RWA No

B1610V

件名コード:

—

測定者

測定場所

W1ヤード

コード

#B

FL

測定器

F1-GMAD-511, F1-DSH-30

作業内容

車両解体

(換算定数)

—

(測定目的)

(上記作業時のダスト測定)

コード

—

区域区分

Yゾーン

測定日時

平成29年 7 月 6 日

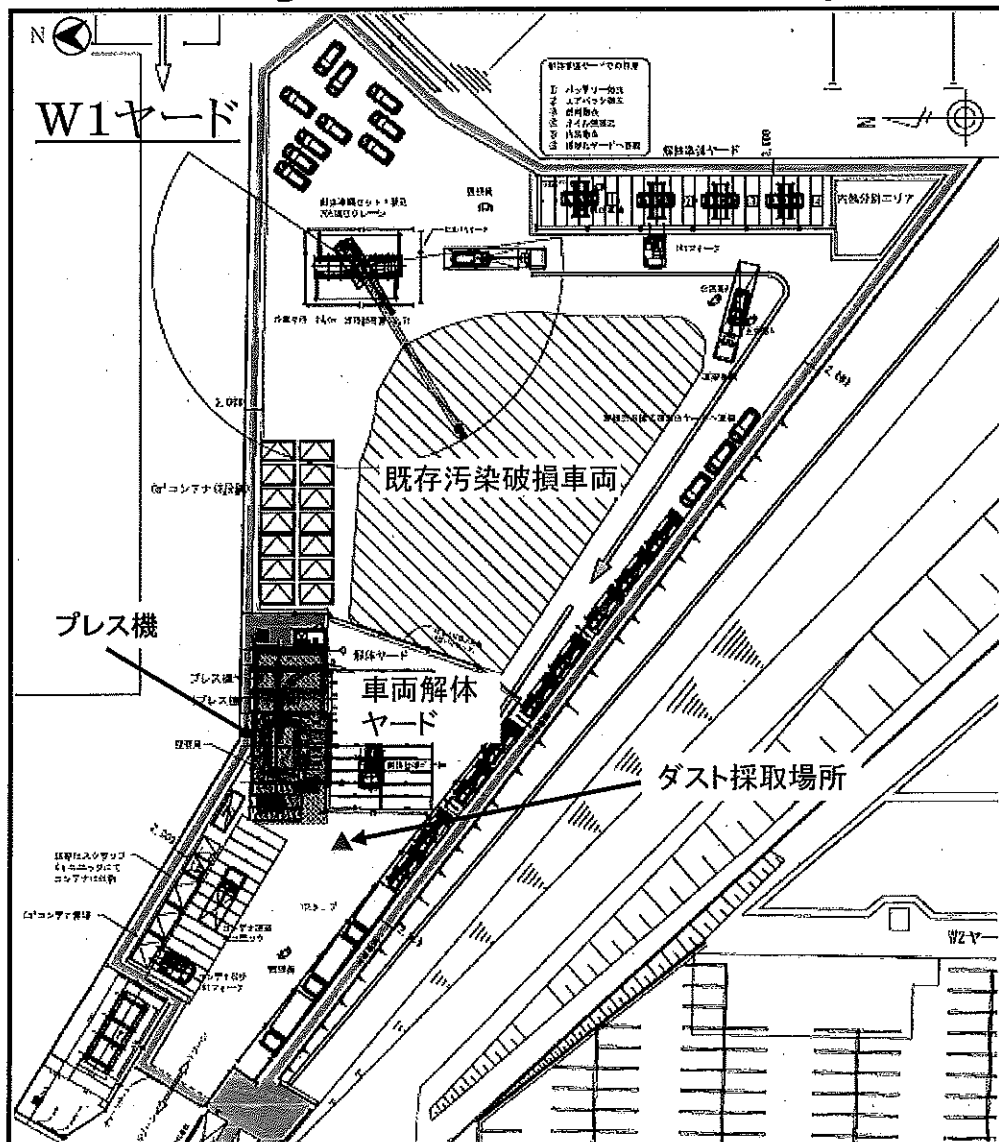
7 時 00 分 ~

防護装備

Y装備

測定条件

・当該解体車両の表面線量率は中・高線量率であった。

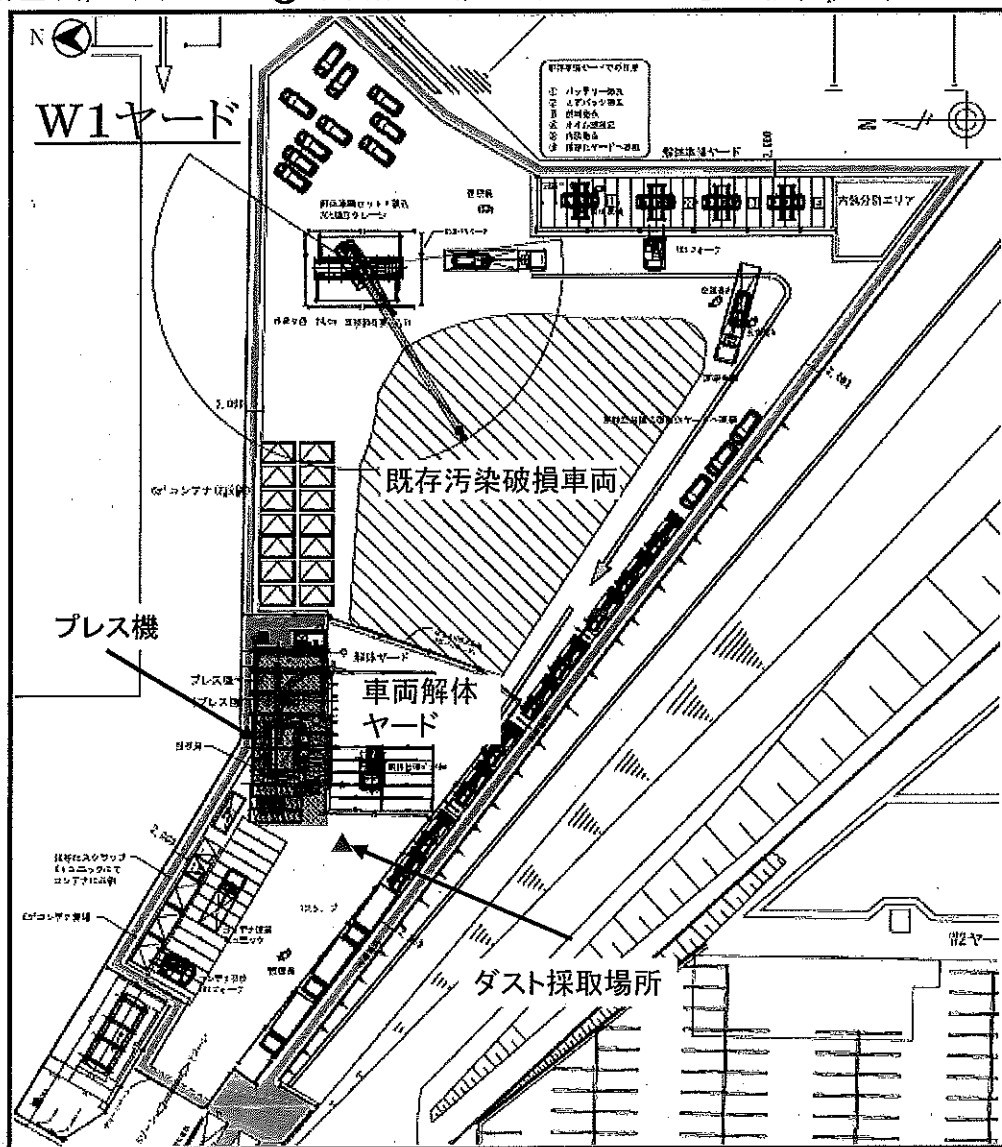
×: 空間線量率($\mu\text{Sv/h}$)⊗: 表面線量率($\mu\text{Sv/h}$)○: スミア(Bq/cm^2)▲: ダスト(Bq/cm^3)

ダストデータ (レートメータ: 時定数10秒)
 測定器: F1-DSH-30 F1-GMAD-511
 Kd= 7.66E-8 Bq/cm³·cpm
 BG= 150 cpm 補正係数= 0.69
 LTD=4.7E-6Bq/cm³ (net 88cpm)

No	Gross (cpm)	Net(cpm)	Bq/cm ³	採取時間	作業内容	風向き	風下の場合●
▲	150	0	LTD	7:52 ~ 8:02	作業準備	東	●
▲	150	0	LTD	8:22 ~ 8:32	中・高線量車両解体、分別	東	●
▲	150	0	LTD	8:35 ~ 8:45	中・高線量車両解体、分別	東	●
▲	150	0	LTD	8:49 ~ 8:59	中・高線量車両解体、分別	東	●

放射線管理記録

責任者		担当者	
作業件名	福島第一原子力発電所 汚染・破損車両解体撤去業務委託		測定項目
RWA No	B1610V	件名コード:	—
測定場所	W1ヤード	コード	#B FL
作業内容	車両解体	コード	—
(測定目的)	(上記作業時のダスト測定)	測定器	F1-GMAD-511,F1-DSH-30
測定日時	平成29年 7 月 10 日	(換算定数)	—
測定条件	・当該解体車両の表面線量率は中・高線量率であった。		区域区分
			Yゾーン
			防護装備
			Y装備

×:空間線量率($\mu\text{Sv/h}$)⊗:表面線量率($\mu\text{Sv/h}$)○:スミア(Bq/cm^2)▲:ダスト(Bq/cm^3)

ダストデータ (レートメータ:時定数10秒)
 測定器: F1-DSH-30 F1-GMAD-511
 $K_d = 7.66E-8 \text{ Bq/cm}^3 \cdot \text{cpm}$
 $BG = 150 \text{ cpm}$ 補正係数= 0.69
 $LTD = 4.7E-6 \text{ Bq/cm}^3$ (net 88cpm)

No	Gross(cpm)	Net(cpm)	Bq/cm3	採取時間	作業内容	風向き	風下の場合●
▲	150	0	LTD	6:32 ~ 6:42	作業準備	東	●
▲	150	0	LTD	7:11 ~ 7:21	中・高線量車両解体	東	●
▲	150	0	LTD	7:26 ~ 7:36	中・高線量車両解体	東	●
▲	150	0	LTD	7:44 ~ 7:54	高線量車両解体、コンテナ詰	東	●

放射線管理記録

責任者

担当者

作業件名 福島第一原子力発電所 汚染・破損車両解体撤去業務委託

測定項目

☐γ ☐スミア ☒ダスト

RWA No

B1610V

件名コード:

—

測定者

測定場所

W1ヤード

コード

#B

FL

測定器

F1-GMAD-511,F1-DSH-30

作業内容

車両解体

(換算定数)

(測定目的)

(上記作業時のダスト測定)

区域区分

Yゾーン

測定日時

平成29年 7 月 11 日

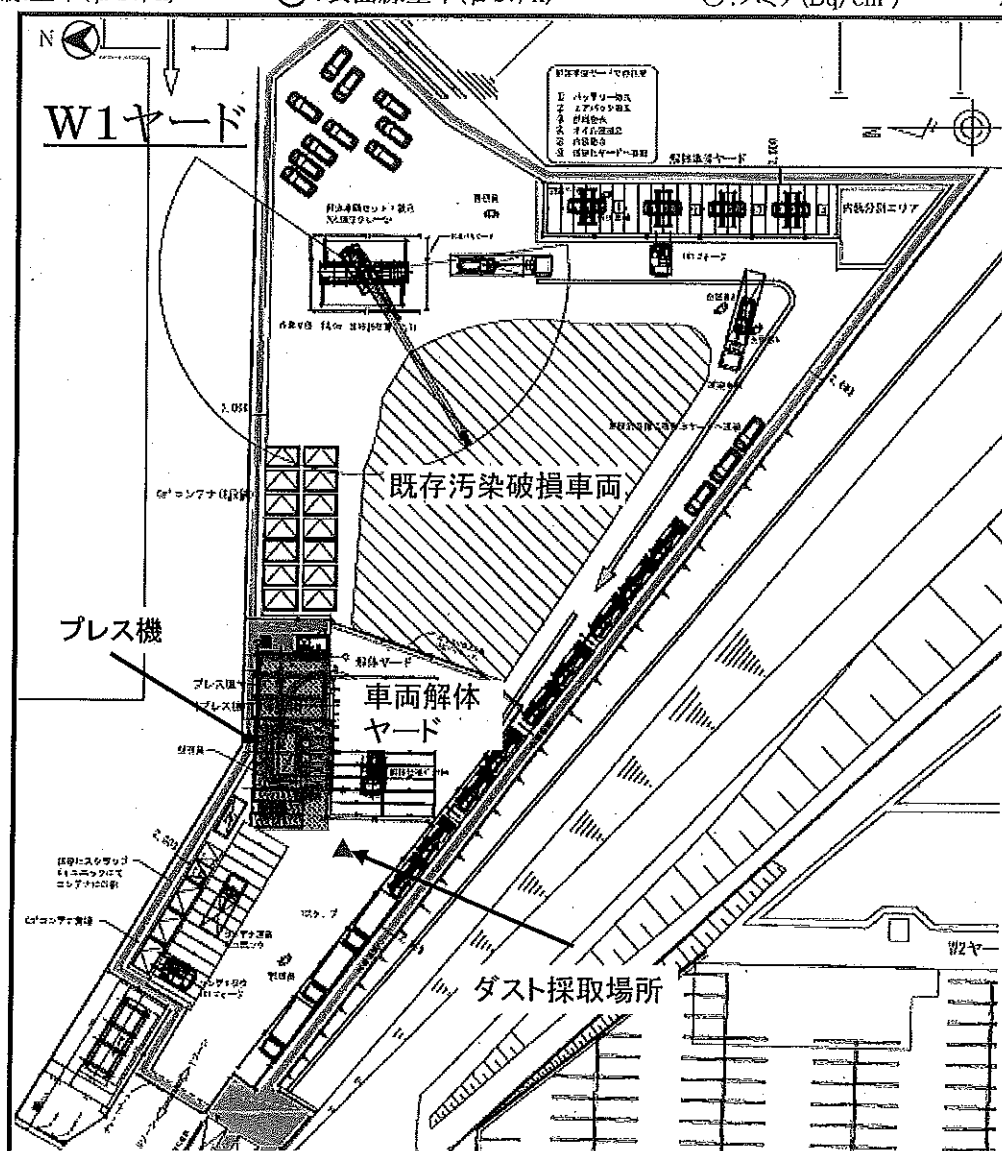
6 時 30 分 ~

防護装備

Y装備

測定条件

・当該解体車両の表面線量率は中・高線量率であった。

×:空間線量率($\mu\text{Sv/h}$)⊗:表面線量率($\mu\text{Sv/h}$)○:スミア(Bq/cm^2)▲:ダスト(Bq/cm^3)

ダストデータ (レートメータ:時定数10秒)
 測定器: F1-DSH-30 F1-GMAD-511
 $K_d = 7.68 \text{E-8 Bq/cm}^3 \cdot \text{cpm}$
 $BG = 150 \text{ cpm}$ 補正係数= 0.69
 $LTD = 4.7 \text{E-6 Bq/cm}^3$ (net 88cpm)

No	Gross(cpm)	Net(cpm)	Bq/cm ³	採取時間	作業内容	風向き	風下の場合●
▲	150	0	LTD	6:39 ~ 6:49	作業準備	東	●
▲	150	0	LTD	10:14 ~ 10:24	中・高線量車両解体	東	●
▲	150	0	LTD	10:29 ~ 10:39	中・高線量車両解体	東	●

放射線管理記録

責任者

担当者

作業件名

福島第一原子力発電所 汚染・破損車両解体撤去業務委託

測定項目

☐ γ ☐ スミア☒ ダスト

RWA No

B1610V

件名コード:

—

測定者

測定場所

W1ヤード

コード

#B

FL

測定器

F1-GMAD-511,F1-DSH-050

作業内容

車両解体

(換算定数)

(測定目的)

(上記作業時のダスト測定)

区域区分

Yゾーン

測定日時

平成29年7月19日

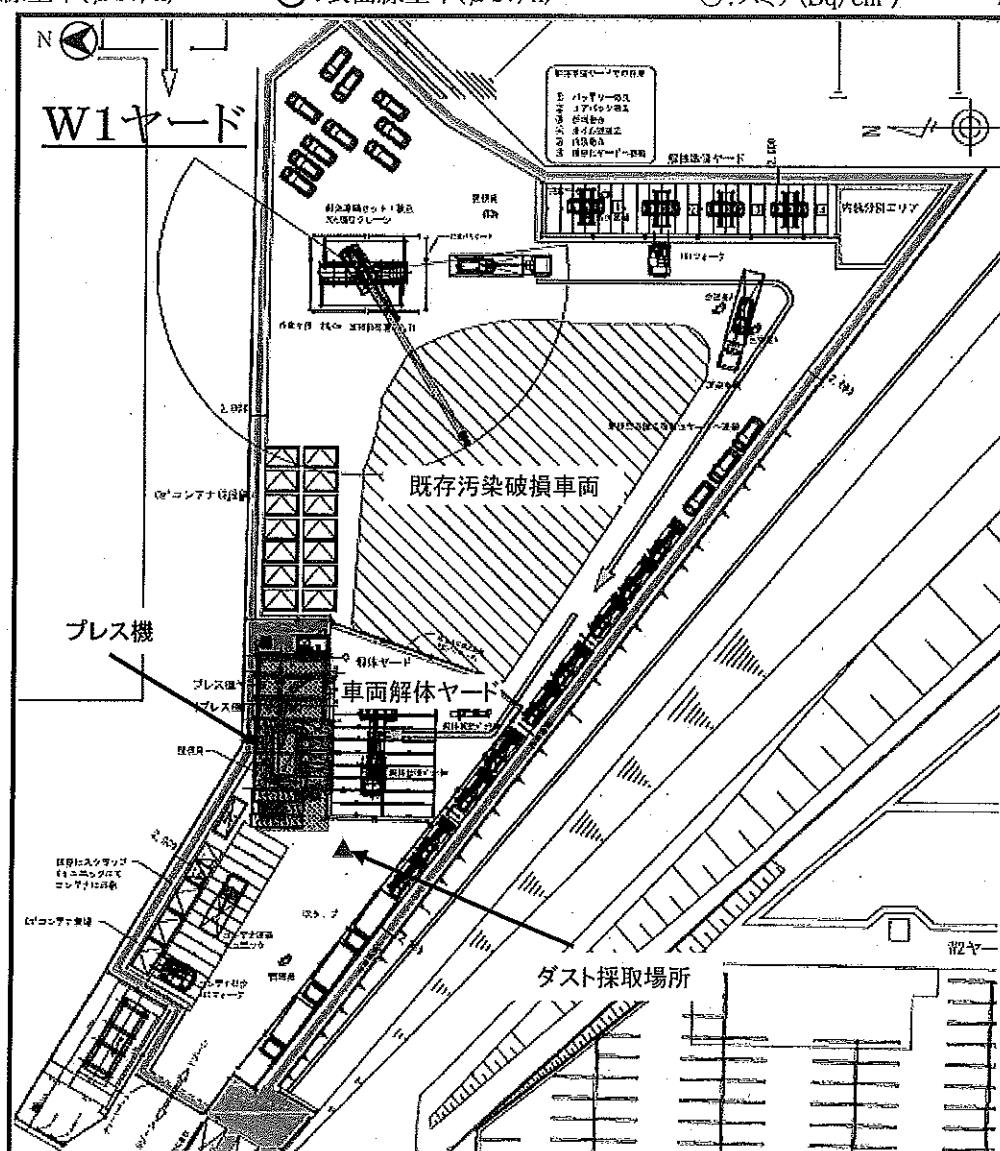
6時30分～

防護装備

Y装備

測定条件

・当該解体車両の表面線量率は低・中・高線量率であった。

×:空間線量率($\mu\text{Sv/h}$)⊗:表面線量率($\mu\text{Sv/h}$)○:スミア(Bq/cm^2)▲:ダスト(Bq/cm^3)

ダストデータ (レート・時定数10秒)

測定器: F1-GMAD-511 F1-DSH-050

Kd= 7.66E-8 Bq/cm³·cpm

BG= 150 cpm 補正係数= 0.65

LTD=4.4E-6Bq/cm³ (net 88cpm)

No	Gross(cpm)	Net(cpm)	Bq/cm ³	採取時間	作業内容	風向き	風下の場合●
▲	150	0	LTD	6:46 ~ 6:56	作業準備	東	●
▲	150	0	LTD	7:19 ~ 7:29	中・高線量車両解体	東	●
▲	150	0	LTD	7:36 ~ 7:46	中・高線量車両解体	東	●
▲	150	0	LTD	7:53 ~ 8:03	高線量車両解体	東	●
▲	150	0	LTD	8:10 ~ 8:20	低・高線量車両解体	東	●

放射線管理記録

責任者

担当者

作業件名

福島第一原子力発電所 汚染・破損車両解体撤去業務委託

測定項目

☐ γ ☐ スミア ☒ ダスト

RWA No

B1610V

件名コード:

—

測定者

測定場所

W1ヤード

コード

#B

FL

測定器

F1-GMAD-511, F1-DSH-050

作業内容

車両解体

(換算定数)

(測定目的)

(上記作業時のダスト測定)

区域区分

Yゾーン

測定日時

平成29年 7 月 25 日

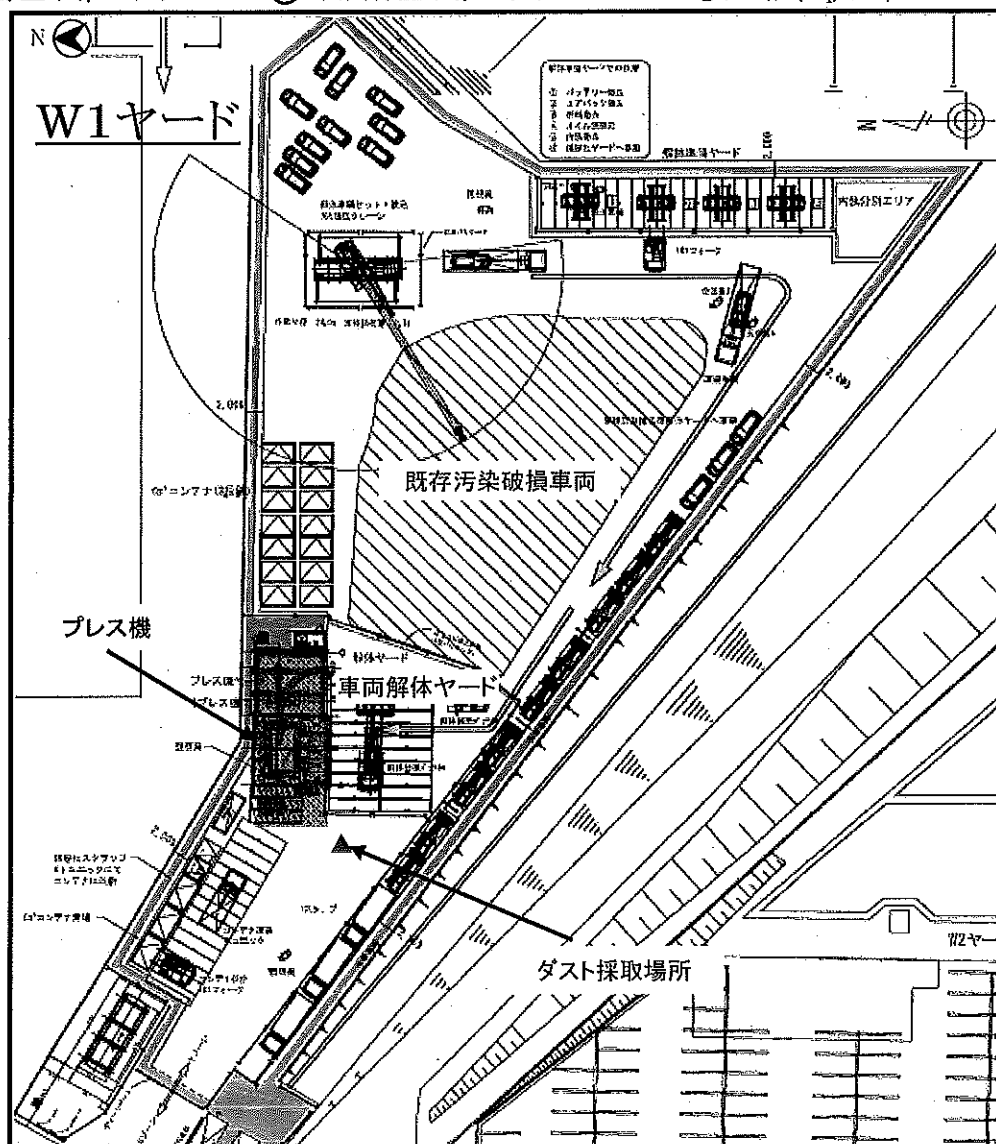
6 時 30 分 ~

防護装備

Y装備

測定条件

・当該解体車両の表面線量率は低・中線量率であった。

×: 空間線量率 ($\mu\text{Sv/h}$)⊗: 表面線量率 ($\mu\text{Sv/h}$)○: スミア (Bq/cm^2)▲: ダスト (Bq/cm^3)

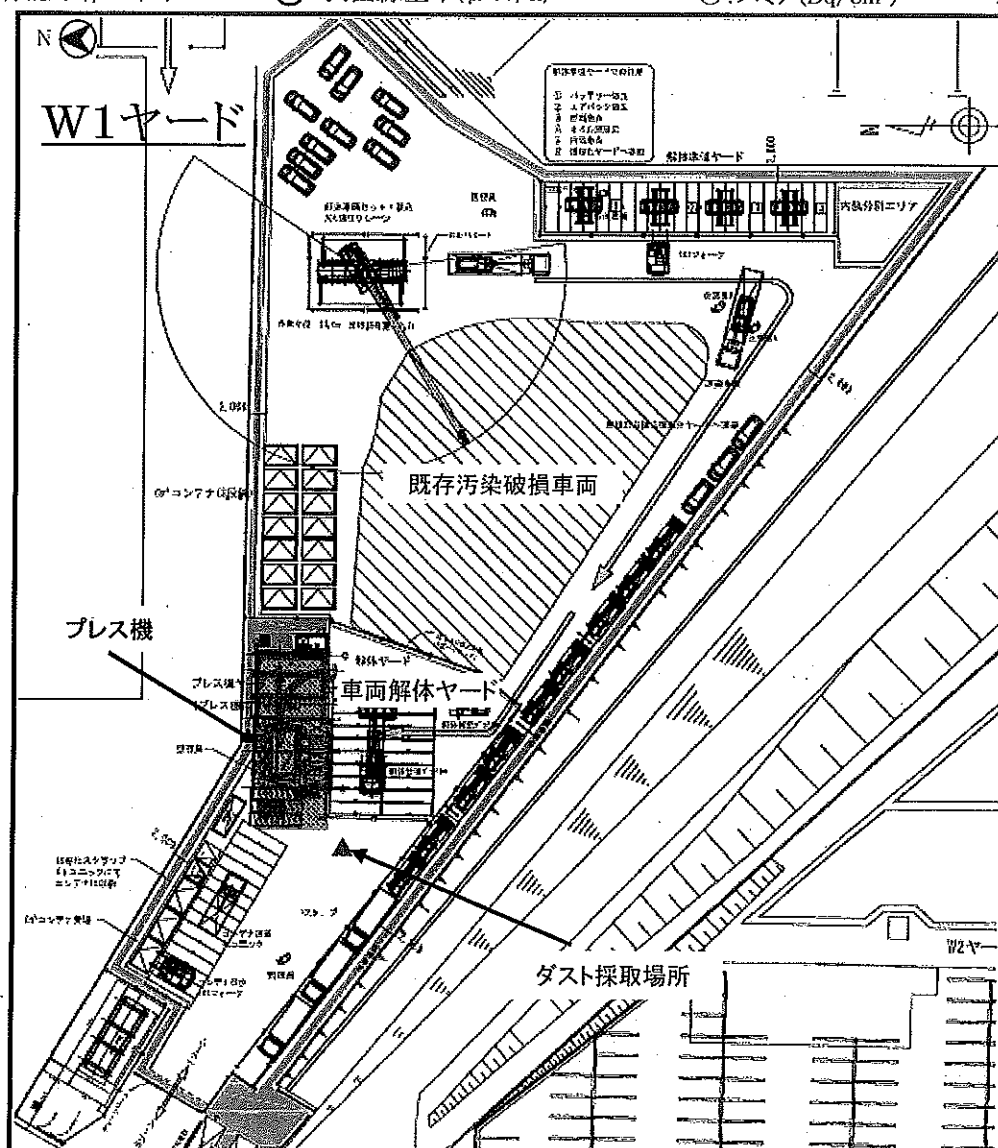
平面図

ダストデータ (レコーダー: 時定数10秒)
 測定器: F1-GMAD-511 F1-DSH-050
 Kd= 7.66E-8 Bq/cm³・cpm
 BG= 150 cpm 補正係数= 0.65
 LTD=4.4E-6 Bq/cm³ (net 88cpm)

No	Gross(cpm)	Net(cpm)	Bq/cm ³	採取時間	作業内容	風向き	風下の場合●
▲ 150	0	LTD		6:52 ~ 7:02	作業準備	東	●
▲ 150	0	LTD		7:32 ~ 7:42	低・中線量車両解体	東	●

放射線管理記録				責任者		担当者	
作業件名	福島第一原子力発電所 汚染・破損車両解体撤去業務委託			測定項目	<input type="checkbox"/> γ <input type="checkbox"/> スミア <input checked="" type="checkbox"/> ダスト		
RWA No	B1610V	件名コード:	—	測定者			
測定場所	W1ヤード	コード	#B FL	測定器	F1-GMAD-511,F1-DSH-050		
作業内容	車両解体		—	(換算定数)	—		
(測定目的)	(上記作業時のダスト測定)	コード	—	区域区分	Yゾーン		
測定日時	平成29年 7 月 31 日 17 時 05 分 ~			防護装備	Y装備		
測定条件	・当該解体車両の表面線量率は低・中線量率であった。						

×:空間線量率($\mu\text{Sv/h}$) ⊗:表面線量率($\mu\text{Sv/h}$) ○:スミア(Bq/cm^2) ▲:ダスト(Bq/cm^3)



平面図

ダストデータ (レートメータ:時定数10秒)

測定器: F1-GMAD-511 F1-DSH-050

Kd= 7.66E-8 Bq/cm³·cpm

BG= 150 cpm 補正係数= 0.65

LTD=4.4E-6Bq/cm³ (net 88cpm)

No	Gross(cpm)	Net(cpm)	Bq/cm ³	採取時間	作業内容	風向き	風下の場合●
▲	150	0	LTD	17:05 ~ 17:15	作業準備	東	●
▲	150	0	LTD	17:35 ~ 17:45	低・中線量車両解体	東	●

放射線管理記録

責任者

担当者

作業件名

福島第一原子力発電所 汚染・破損車両解体撤去業務委託

測定項目

☐ γ ☐ スミア☒ ダスト

RWA No

B1610V

件名コード:

—

測定者

測定場所

W1ヤード

コード

#B

FL

測定器

F1-GMAD-511,F1-DSH-050

作業内容

車両解体

(換算定数)

—

(測定目的)

(上記作業時のダスト測定)

コード

—

区域区分

Yゾーン

測定日時

平成29年 8 月 3 日

17 時 00 分 ~

防護装備

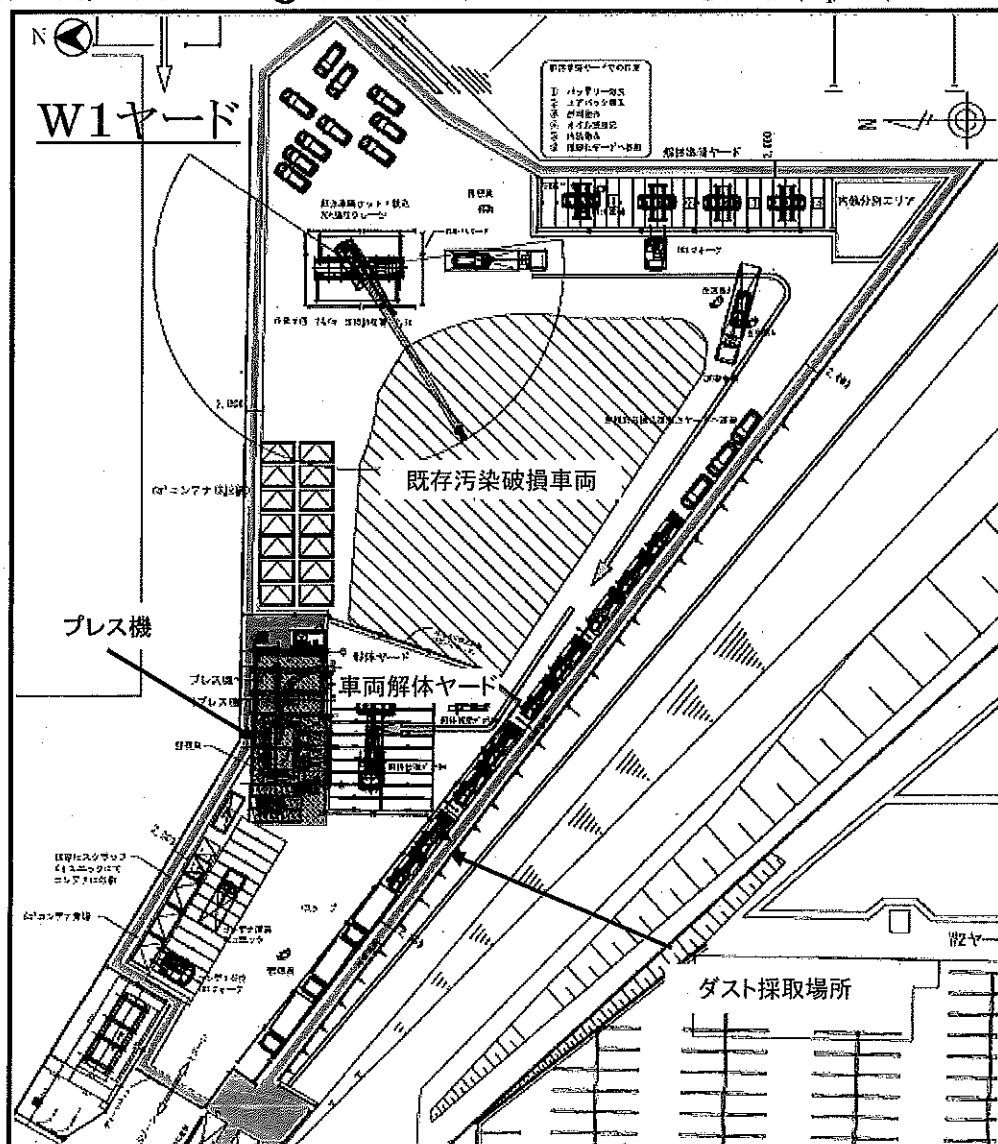
Y装備

測定条件

・当該解体車両の表面線量率は低・高線量率であった。

×:空間線量率(μ Sv/h)⊗:表面線量率(μ Sv/h)○:スミア(Bq/cm²)▲:ダスト(Bq/cm³)

平面図



ダストデータ (レートメータ:時定数10秒)

測定器: F1-GMAD-511 F1-DSH-050

Kd= 7.66E-8 Bq/cm³·cpm

BG= 150 cpm 補正係数= 0.65

LTD=4.4E-6Bq/cm³ (net 88cpm)

No	Gross(cpm)	Net(cpm)	Bq/cm ³	採取時間	作業内容	風向き	風下の場合●
▲	150	0	LTD	17:11 ~ 17:21	作業準備	北東	●
▲	150	0	LTD	17:55 ~ 18:05	低・高線量車両解体	北東	●
▲	150	0	LTD	18:39 ~ 18:49	低・高線量車両解体	北東	●
▲	150	0	LTD	19:50 ~ 20:00	高線量車両解体	北東	●
▲	150	0	LTD	20:24 ~ 20:34	高線量車両解体	北東	●

放射線管理記録

責任者

担当者

作業件名 福島第一原子力発電所 汚染・破損車両解体撤去業務委託

測定項目

☐ γ ☐ スミア ☒ ダスト

RWA No

B1610V

件名コード:

—

測定者

測定場所

W1ヤード

コード

#B

FL

測定器

F1-GMAD-511,F1-DSH-050

作業内容

車両解体

(換算定数)

(測定目的)

(上記作業時のダスト測定)

区域区分

Yゾーン

測定日時

平成29年 8 月 7 日

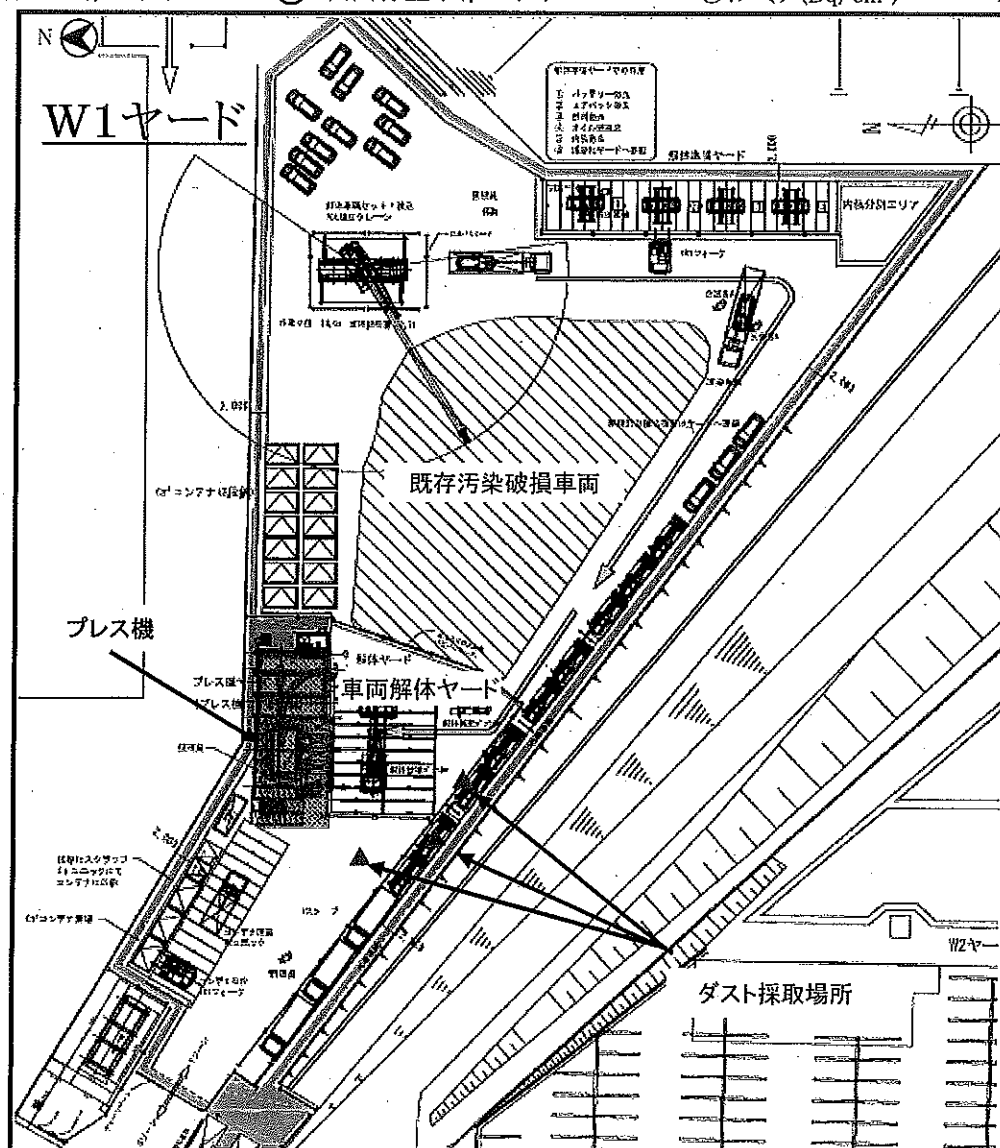
16 時 30 分 ~

防護装備

Y装備

測定条件

・当該解体車両の表面線量率は中・高線量率であった。

×:空間線量率(μ Sv/h)⊗:表面線量率(μ Sv/h)○:スミア(Bq/cm²)▲:ダスト(Bq/cm³)

ダストデータ (レートメータ:時定数10秒)
 測定器: F1-GMAD-511 F1-DSH-050
 Kd= 7.66B-8 Bq/cm³·cpm
 BG= 150 cpm 補正係数= 0.65
 LTD=4.4E-6Bq/cm³ (net 88cpm)

No	Gross (cpm)	Net (cpm)	Bq/cm ³	採取時間	作業内容	風向き	風下の場合●
▲	150	0	LTD	16:44 ~ 16:54	作業準備	北	●
▲	150	0	LTD	17:17 ~ 17:27	高線量車両解体	北東	●
▲	150	0	LTD	17:45 ~ 17:55	高線量車両解体	北東	●
▲	150	0	LTD	18:34 ~ 18:44	中・高線量車両解体	東	●

放射線管理記録

責任者

担当者

作業件名 福島第一原子力発電所 汚染・破損車両解体撤去業務委託

測定項目 ☐γ ☐スミア ☒ダスト

RWA No B1610V 件名コード: —

測定者

測定場所 W1ヤード

コード: #B FL

測定器 F1-GMAD-511,F1-DSH-050

作業内容 車両解体

(換算定数)

(測定目的) (上記作業時のダスト測定)

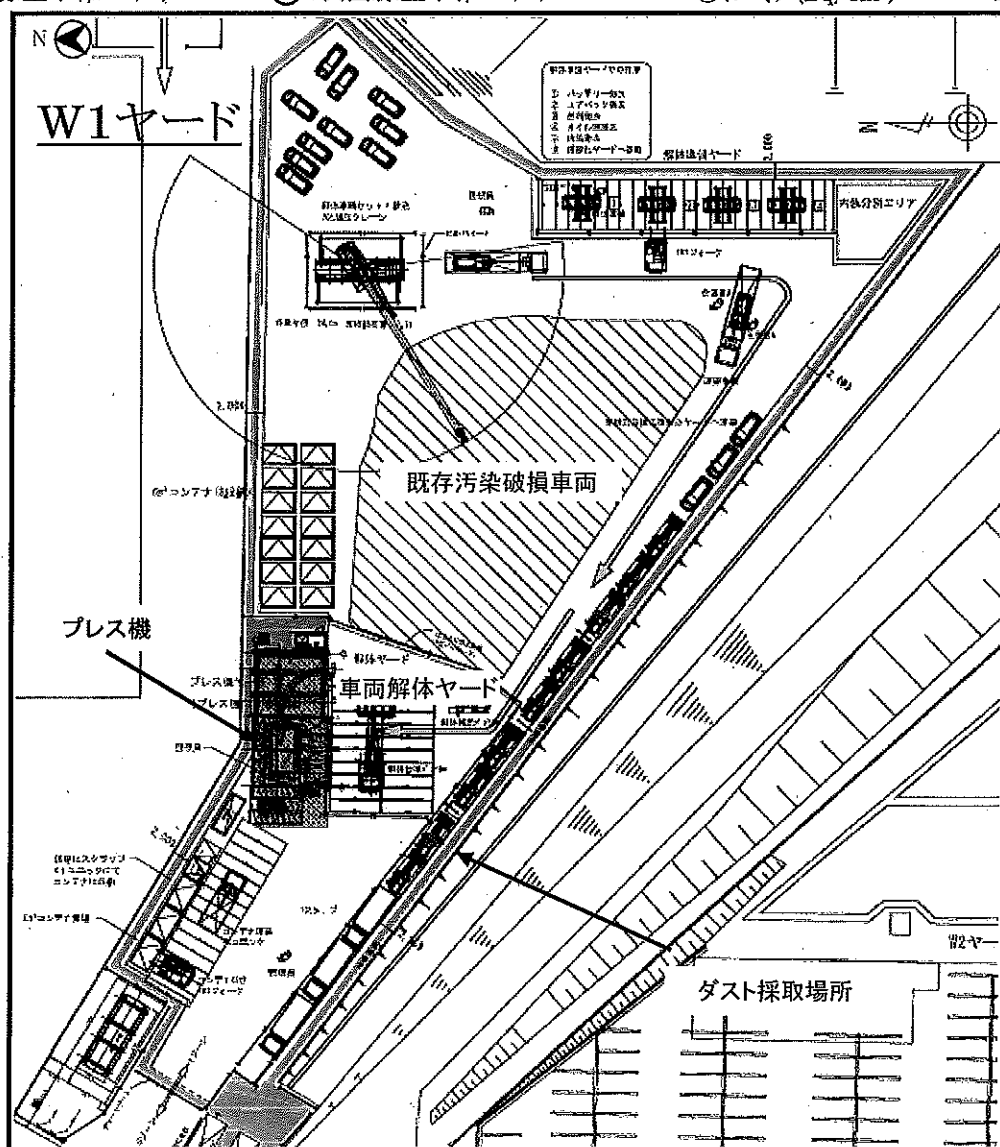
コード: —

区域区分 Yゾーン

測定日時 平成29年 8 月 21 日 16 時 30 分 ~

防護装備 Y装備

測定条件 ・当該解体車両の表面線量率は中・高線量率であった。

×:空間線量率($\mu\text{Sv/h}$)⊗:表面線量率($\mu\text{Sv/h}$)○:スミア(Bq/cm^2)▲:ダスト(Bq/cm^3)

ダストデータ (レートメータ:時定数10秒)

測定器: F1-GMAD-511 F1-DSH-050

Kd= 7.66E-8 Bq/cm³·cpm

BG= 150 cpm 補正係数= 0.65

LTD=4.4E-6Bq/cm³ (net 88cpm)

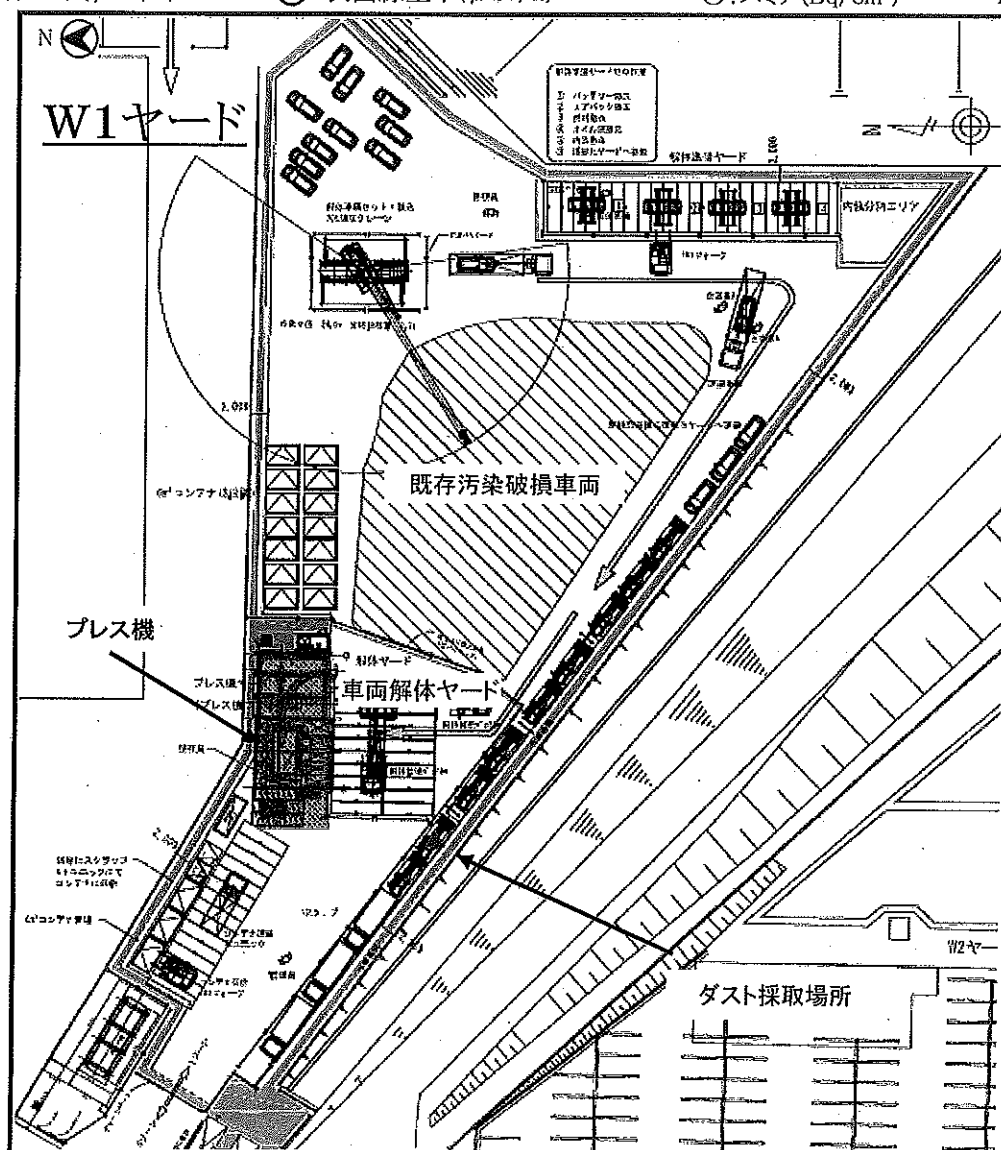
No	Gross(cpm)	Net(cpm)	Bq/cm ³	採取時間	作業内容	風向き	風下の場合●
▲	150	0	LTD	16:50 ~ 17:00	作業準備	北東	●
▲	150	0	LTD	17:47 ~ 17:57	中・高線量車両解体	北東	●
▲	150	0	LTD	18:16 ~ 18:26	中線量車両解体	北東	●

放射線管理記録

責任者

担当者

放射線管理記録					責任者		担当者	
作業件名	福島第一原子力発電所 汚染・破損車両解体撤去業務委託				測定項目	<input type="checkbox"/> γ <input type="checkbox"/> スミア <input checked="" type="checkbox"/> ダスト		
RWA No	B1610V	件名コード:	—		測定者			
測定場所	W1ヤード	コード	#B	FL	測定器 (換算定数)	F1-GMAD-511,F1-DSH-050		
作業内容	車両解体		—	—		—		
(測定目的)	(上記作業時のダスト測定)	コード	—		区域区分	Yゾーン		
測定日時	平成29年 8 月 28 日 16 時 30 分 ~				防護装備	Y装備		
測定条件	・当該解体車両の表面線量率は中・高線量率であった。							

×:空間線量率($\mu\text{Sv/h}$)⊗:表面線量率($\mu\text{Sv/h}$)○:スミア(Bq/cm^2)▲:ダスト(Bq/cm^3)

ダストデータ (レートメータ:時定数10秒)
 測定器: F1-GMAD-511 F1-DSH-050
 Kd= 7.66E-8 Bq/cm³·cpm
 BG= 150 cpm 補正係数= 0.65
 LTD=4.4E-6Bq/cm³ (net 88cpm)

No	Gross (cpm)	Net(cpm)	Bq/cm ³	採取時間	作業内容	風向き	風下の場合◎
▲	150	0	LTD	16:36 ~ 16:46	作業準備	北東	◎
▲	150	0	LTD	17:11 ~ 17:21	中・高線量車両解体	北東	◎
▲	150	0	LTD	17:50 ~ 18:00	高線量車両解体	北東	◎

放射線管理記録

責任者

担当者

作業件名 福島第一原子力発電所 汚染・破損車両解体撤去業務委託

測定項目 ☐ γ ☐ スミア ☒ ダスト

RWA No B1610V

件名コード:

—

測定者

測定場所 W1ヤード

コード

#B

FL

測定器

F1-GMAD-511, F1-DSH-050

作業内容 車両解体

(換算定数)

(測定目的) (上記作業時のダスト測定)

区域区分

Yゾーン

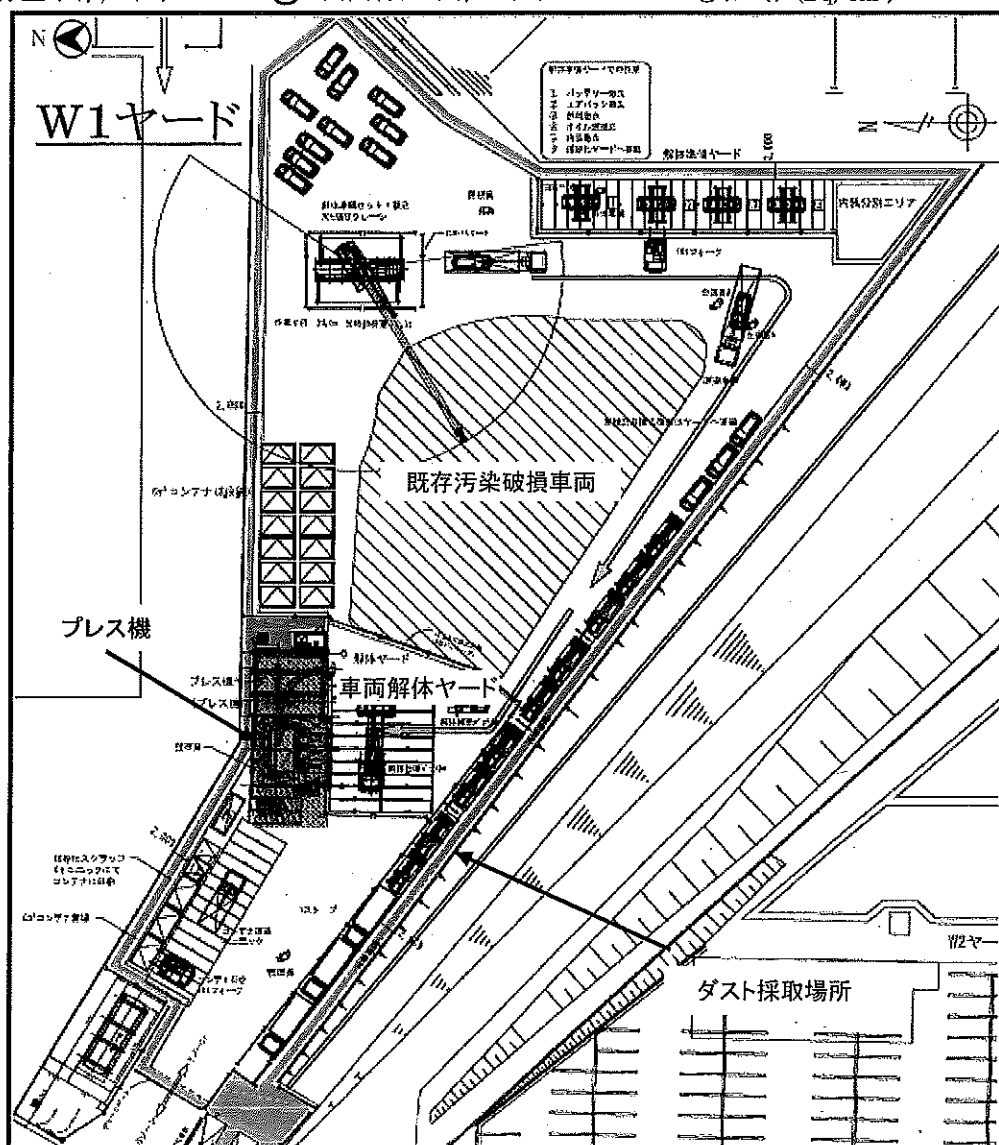
測定日時 平成29年 8 月 29 日 16 時 30 分 ~

防護装備

Y装備

測定条件

・当該解体車両の表面線量率は中・高線量率であった。

×: 空間線量率($\mu\text{Sv/h}$)⊗: 表面線量率($\mu\text{Sv/h}$)○: スミア(Bq/cm^2)▲: ダスト(Bq/cm^3)

平面図

ダストデータ (レートゲ: 時定数10秒)

測定器: F1-GMAD-511 F1-DSH-050

Kd= 7.66E-8 Bq/cm3・cpm

BG= 150 cpm 補正係数= 0.65

LTD=4.4E-6Bq/cm3 (net 88cpm)

No	Gross (cpm)	Net (cpm)	Bq/cm3	採取時間	作業内容	風向き	風下の場合●
▲	150	0	LTD	16:48 ~ 16:58	作業準備	北東	●
▲	150	0	LTD	17:55 ~ 18:05	中・高線量車両解体	北東	●
▲	150	0	LTD	19:50 ~ 20:00	中・高線量車両解体	北東	●

放射線管理記録

責任者

担当者

作業件名 福島第一原子力発電所 汚染・破損車両解体撤去業務委託

測定項目

☐ γ ☐ スミア☒ ダスト

RWA No

B1610V

件名コード:

—

測定者

測定場所

W1ヤード

コート

#B

FL

測定器

F1-GMAD-511,F1-DSH-050

作業内容

車両解体

(換算定数)

(測定目的)

(上記作業時のダスト測定)

区域区分

Yゾーン

測定日時

平成29年9月4日

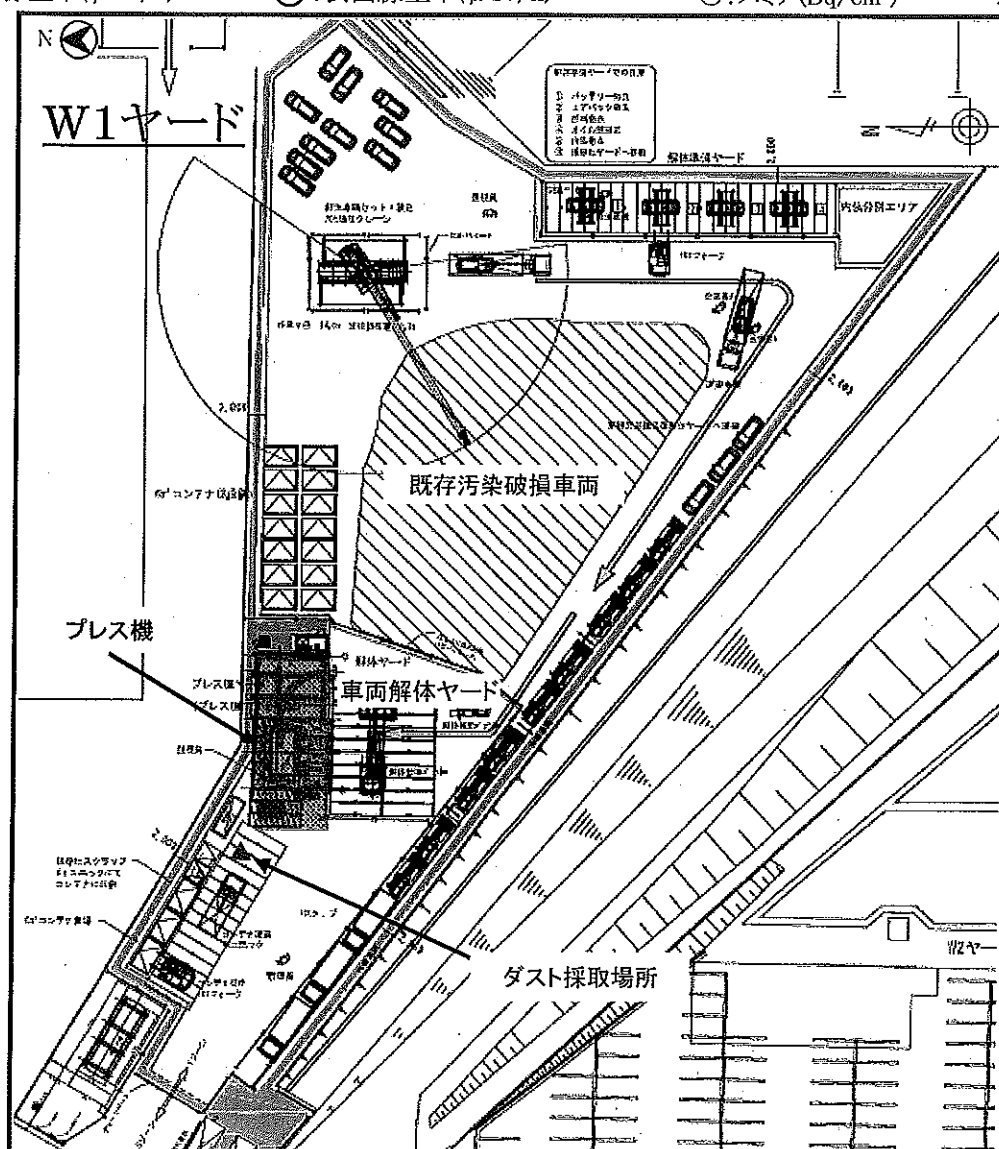
16時30分～

防護装備

Y装備

測定条件

・当該解体車両の表面線量率は中線量率であった。

×:空間線量率($\mu\text{Sv/h}$)⊗:表面線量率($\mu\text{Sv/h}$)○:スミア(Bq/cm^2)▲:ダスト(Bq/cm^3)

ダストデータ (レートメータ:時定数10秒)

測定器: F1-GMAD-511 F1-DSH-050

Kd= 7.66E-8 Bq/cm³·cpm

BG= 150 cpm 補正係数= 0.65

LTD=4.4E-6Bq/cm³ (net 88cpm)

No	Gross(cpm)	Net(cpm)	Bq/cm ³	採取時間	作業内容	風向き	風下の場合●
▲	150	0	LTD	16:30 ~ 16:40	作業準備	南東	●
▲	150	0	LTD	17:37 ~ 17:47	中線量車両解体	南東	●
▲	150	0	LTD	18:12 ~ 18:22	中線量車両解体	南東	●

放射線管理記録

責任考

担当者

作業件名	福島第一原子力発電所 汚染・破損車両解体撤去業務委託
------	----------------------------

測定項目

 $\square \gamma$

□スミア

■ダスト

RWA No

B1610V

件名コード:

測定者

測定場所

W1ヤード”

#B

FL

測定器

F1-GMAD-511,F1-DSH-050

作業内容

車両解体

(換算定数)

(測定目的)

(上記作業時のダスト測定)

区域区分

Yゾーン

測定日時

平成29年 9 月 6 日

16 時 30 分～

防護裝備

Y裝備

測定条件

・当該解体車両の表面線量率は高線量率であった。

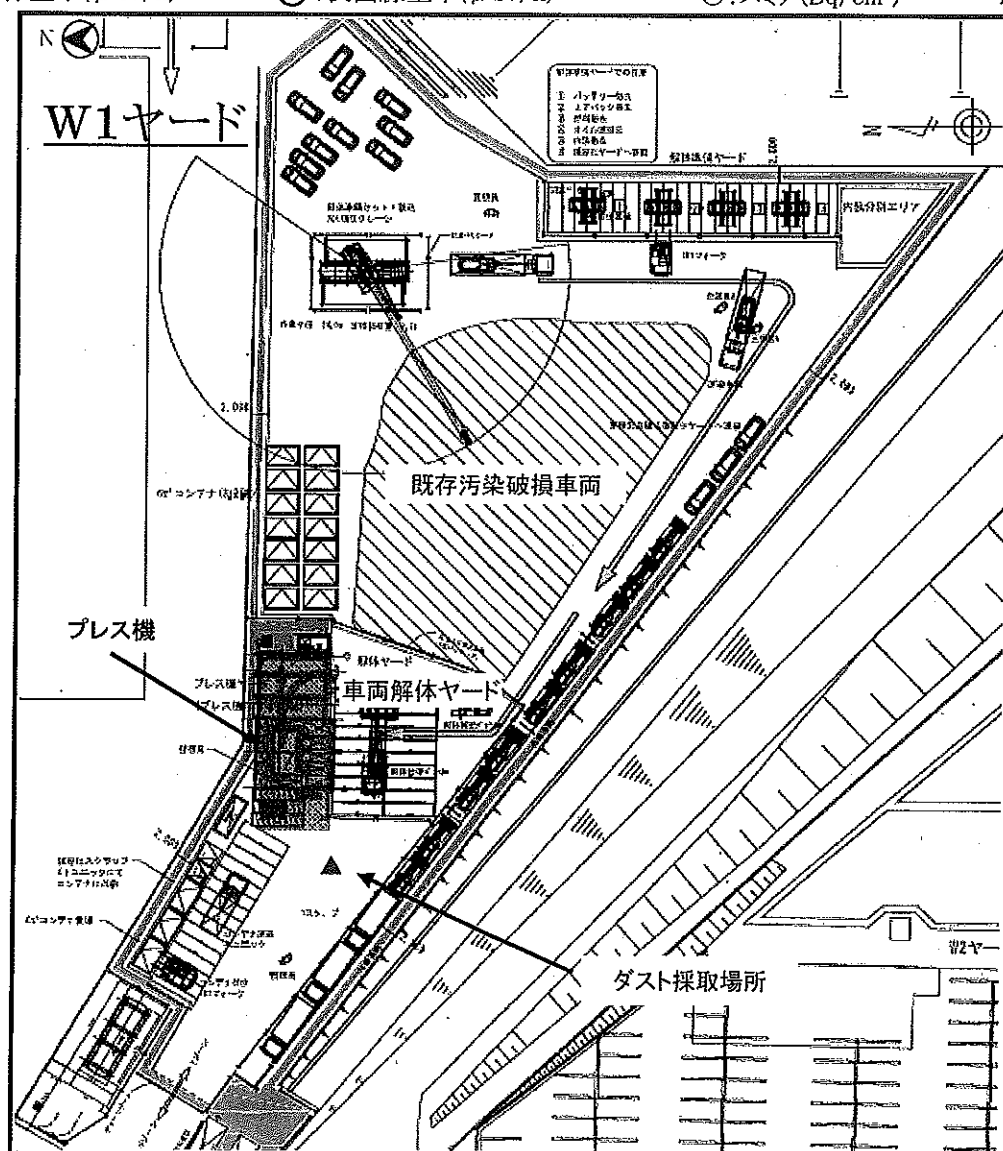
×:空間線量率(μ Sv/h)

⊗:表面線量率(μ Sv/h)

○:スミア(Bq/cm²)

▲:ダスト(Bq/cm³)

平面图



ダストデータ (レートメータ: 時定数10秒)
測定器: FI-GMAD-511 FI-DSII-050
Kd= 7.66E-8 Bq/cm³·cpm
BG= 150 cpm 補正係数= 0.65
LTD=4.4E-6Bq/cm³ (net 88cpm)

No	Gross (cpm)	Net(cpm)	Bq/cm3	採取時間	作業内容	風向き	風下の場合
▲	150	0	LTD	16:33 ~ 16:43	作業準備	東	●
▲	150	0	LTD	17:12 ~ 17:22	高線量車両解体	東	●
▲	150	0	LTD	17:50 ~ 18:00	高線量車両解体	東	●
▲	150	0	LTD	18:29 ~ 18:39	高線量車両解体	東	●

放射線管理記録

責任者

担当者

作業件名

福島第一原子力発電所 汚染・破損車両解体撤去業務委託

測定項目

☐ γ ☐ スミア☒ ダスト

RWA No

B1610V

件名コード:

—

測定者

測定場所

W1ヤード

コード

#B

FL

測定器

F1-GMAD-511, F1-DSH-050

作業内容

車両解体

コード

—

(換算定数)

—

(測定目的)

(上記作業時のダスト測定)

コード

—

区域区分

Yゾーン

測定日時

平成29年 9月 12日

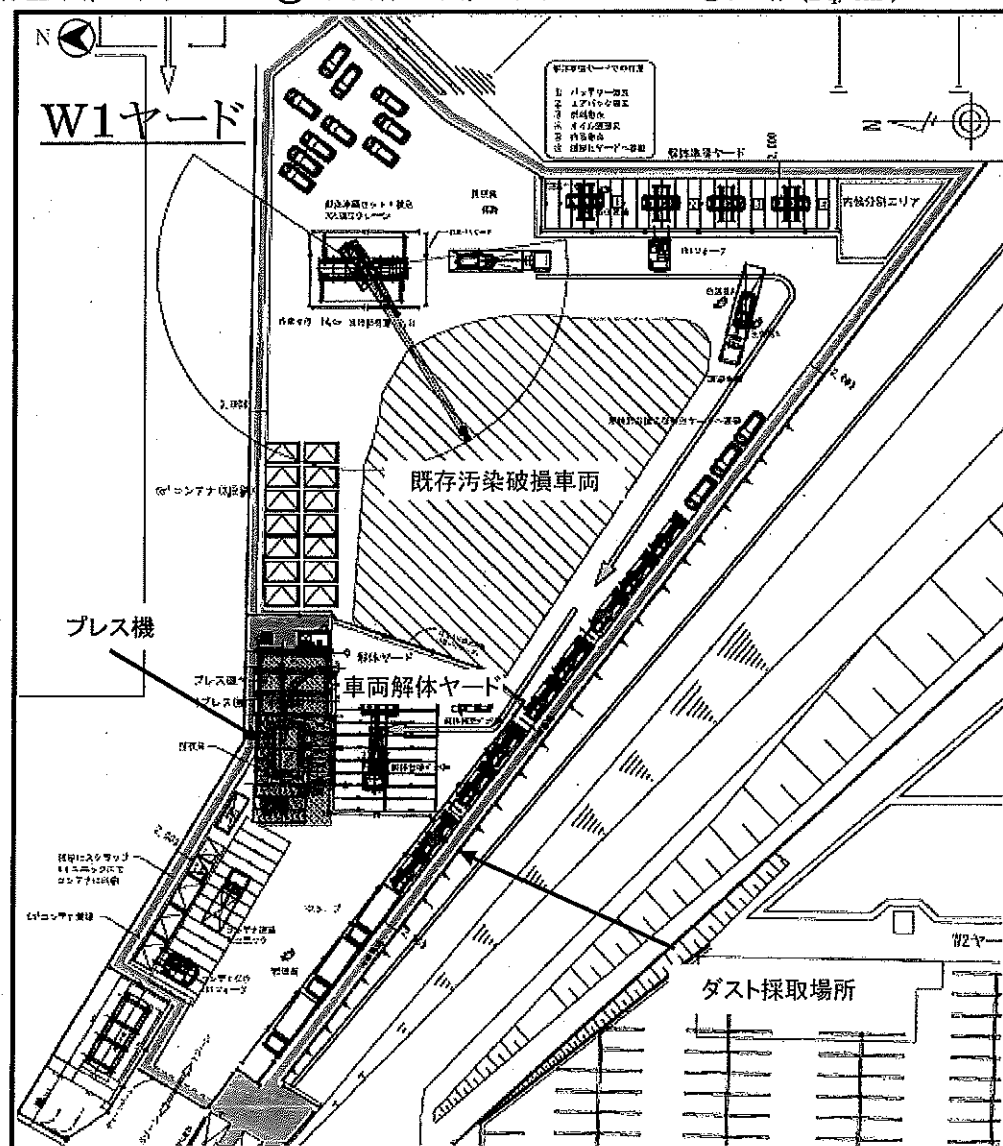
16時 30分 ~

防護装備

Y装備

測定条件

・当該解体車両の表面線量率は中線量率であった。

×: 空間線量率(μ Sv/h)⊗: 表面線量率(μ Sv/h)○: スミア(Bq/cm²)▲: ダスト(Bq/cm³)

ダストデータ (レポート: 時定数10秒)

測定器: F1-GMAD-511 F1-DSH-050

Kd= 7.66E-8 Bq/cm³・cpm

BG= 150 cpm 補正係数= 0.65

LTD=4.4E-6 Bq/cm³ (net 88cpm)

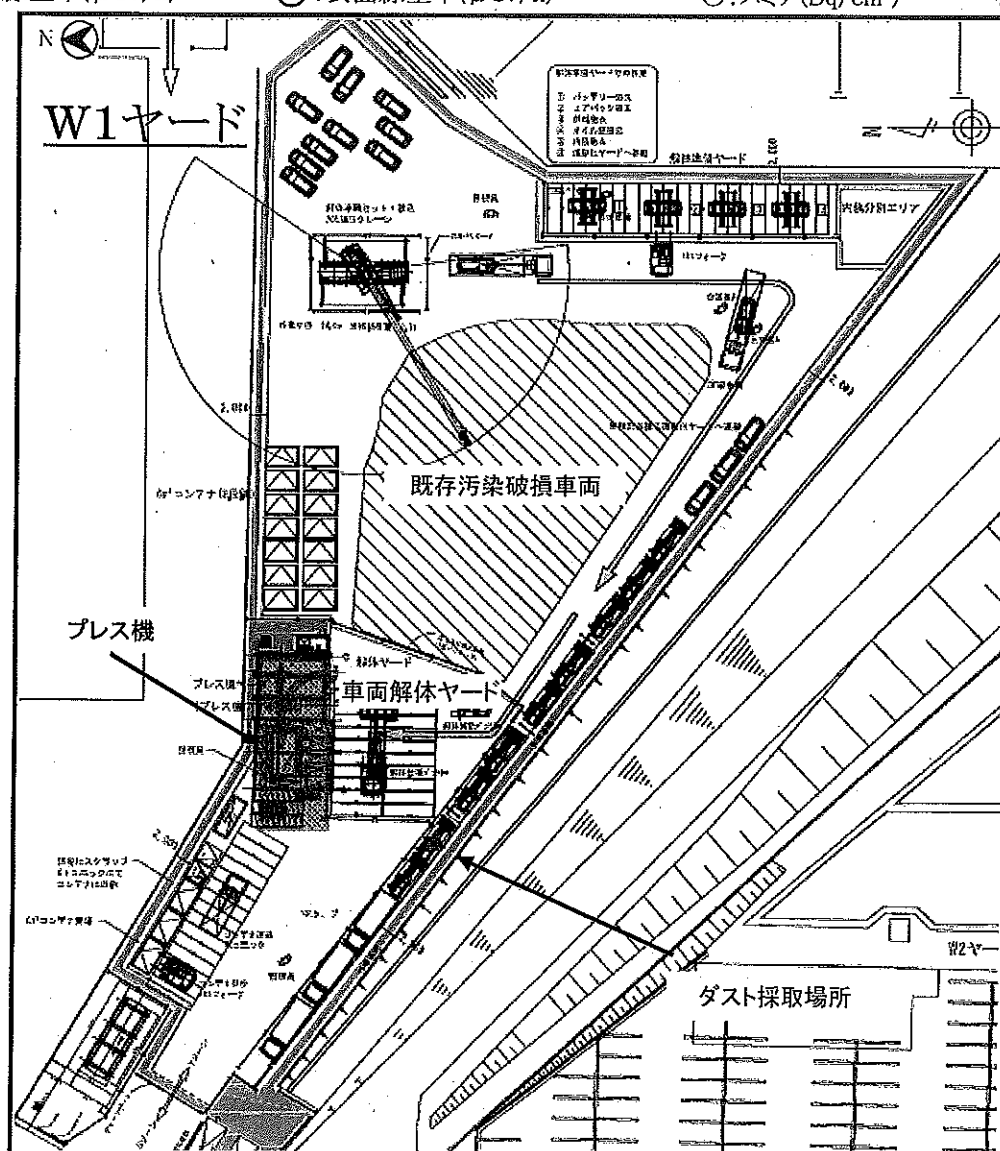
No	Gross (cpm)	Net (cpm)	Bq/cm ³	採取時間	作業内容	風向き	風下の場合●
▲	150	0	LTD	16:50 ~ 17:00	作業準備	北東	●
▲	150	0	LTD	17:42 ~ 17:52	中線量車両解体	北東	●

放射線管理記録

責任者

担当者

作 業 件 名	福島第一原子力発電所 汚染・破損車両解体撤去業務委託				測定項目	<input type="checkbox"/> γ <input type="checkbox"/> スミア <input checked="" type="checkbox"/> ダスト
RWA No	B1610V	件名コード:	—		測 定 者	
測 定 場 所	W1ヤード		コード	#B	測 定 器	F1-GMAD-511,F1-DSH-050
作 業 内 容 (測定目的)	車両解体			—		
	(上記作業時のダスト測定)		コード	—	(換算定数)	—
					区域区分	Yゾーン
測 定 日 時	平成29 年 9 月 14 日 15 時 00 分 ～				防護装備	Y装備
測 定 条 件	・当該解体車両の表面線量率は中・高線量率であった。					

×:空間線量率($\mu\text{Sv/h}$)⊗:表面線量率($\mu\text{Sv/h}$)○:スミア(Bq/cm^2)▲:ダスト(Bq/cm^3)

ダストデータ (レート・kg:時定数10秒)
 測定器: F1-GMAD-511 F1-DSH-050
 Kd= 7.66E-8 Bq/cm³·cpm
 BG= 150 cpm 補正係数= 0.65
 LTD=4.4E-6Bq/cm³ (net 88cpm)

No	Gross(cpm)	Net(cpm)	Bq/cm ³	採取時間	作業内容	風向き	風下の場合●
▲	150	0	LTD	15:26 ~ 15:36	作業準備	北東	●
▲	150	0	LTD	15:58 ~ 16:08	中・高線量車両解体	北東	●
▲	150	0	LTD	16:31 ~ 16:41	中・高線量車両解体	北東	●

放射線管理記録

責任者

担当者

作業件名

福島第一原子力発電所 汚染・破損車両解体撤去業務委託

測定項目

☐ γ ☐ スミア☒ ダスト

RWA No

B1610V

件名コード:

—

測定者

測定場所

W1ヤード

コード

#B

FL

測定器

F1-GMAD-511,F1-DSH-050

作業内容

車両解体

(換算定数)

(測定目的)

(上記作業時のダスト測定)

区域区分

Yゾーン

測定日時

平成29年 9 月 15 日

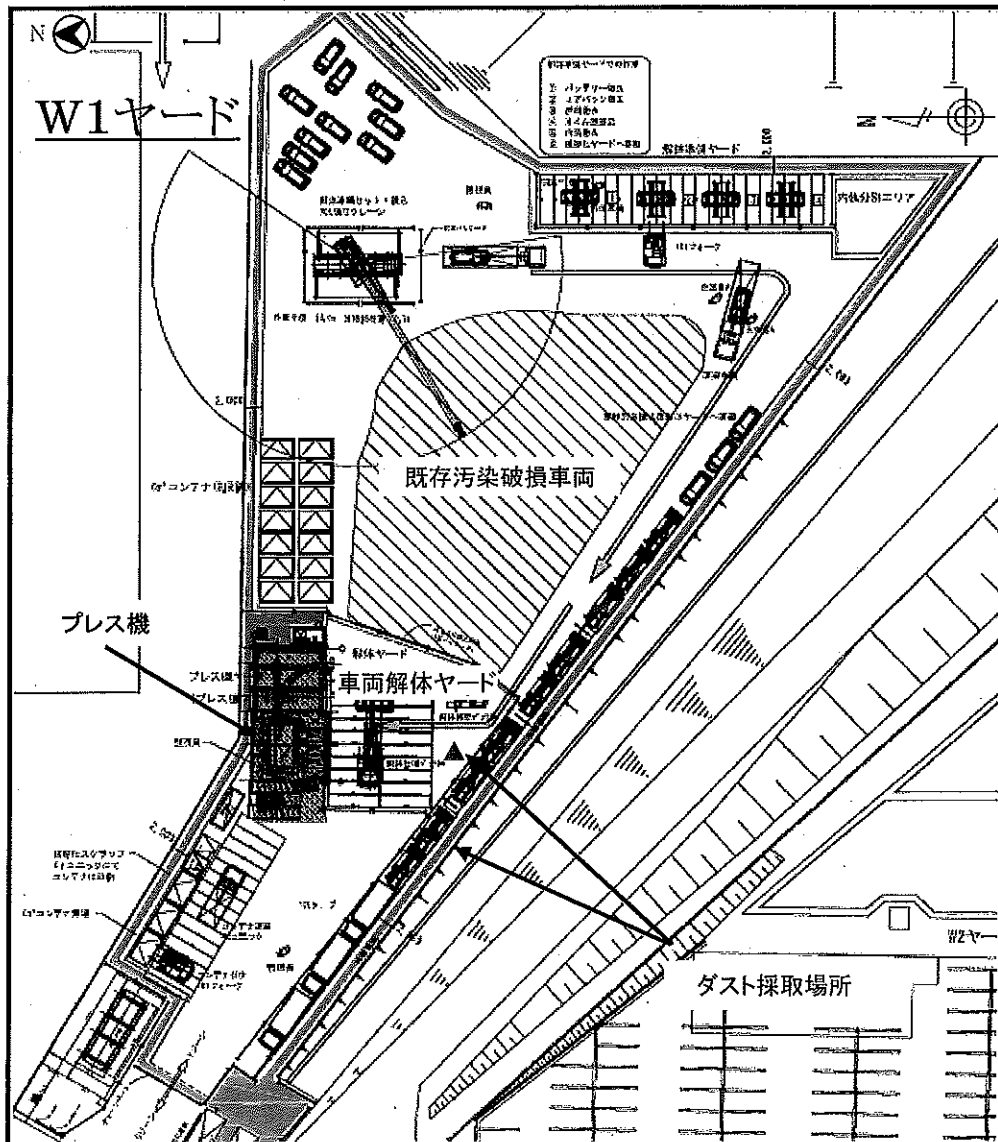
16 時 30 分 ~

防護装備

Y装備

測定条件

・当該解体車両の表面線量率は高線量率であった。

×:空間線量率(μ Sv/h)⊗:表面線量率(μ Sv/h)○:スミア(Bq/cm²)▲:ダスト(Bq/cm³)

ダストデータ (レートゲ:時定数10秒)

測定器: F1-GMAD-511 F1-DSH-050

Kd= 7.66E-8 Bq/cm³・cpm

BG= 150 cpm 補正係数= 0.65

LTD=4.4E-6Bq/cm³ (net 88cpm)

No	Gross(cpm)	Net(cpm)	Bq/cm ³	採取時間	作業内容	風向き	風下の場合●
▲	150	0	LTD	16:41 ~ 16:51	作業準備	北	●
▲	150	0	LTD	17:15 ~ 17:25	高線量車両解体	北	●
▲	150	0	LTD	17:50 ~ 18:00	高線量車両解体	北東	●
▲	150	0	LTD	18:29 ~ 18:39	高線量車両解体	北東	●

放射線管理記録

責任者

担当者

作業件名 福島第一原子力発電所 汚染・破損車両解体撤去業務委託

測定項目

☐ γ ☐ スミア ☒ ダスト

RWA No

B1610V

件名コード:

—

測定者

測定場所

W1ヤード

コート

#B

FL

測定器

F1-GMAD-511, F1-DSH-050

作業内容

車両解体

(換算定数)

(測定目的)

(上記作業時のダスト測定)

区域区分

Yゾーン

測定日時

平成29年 9月 19日

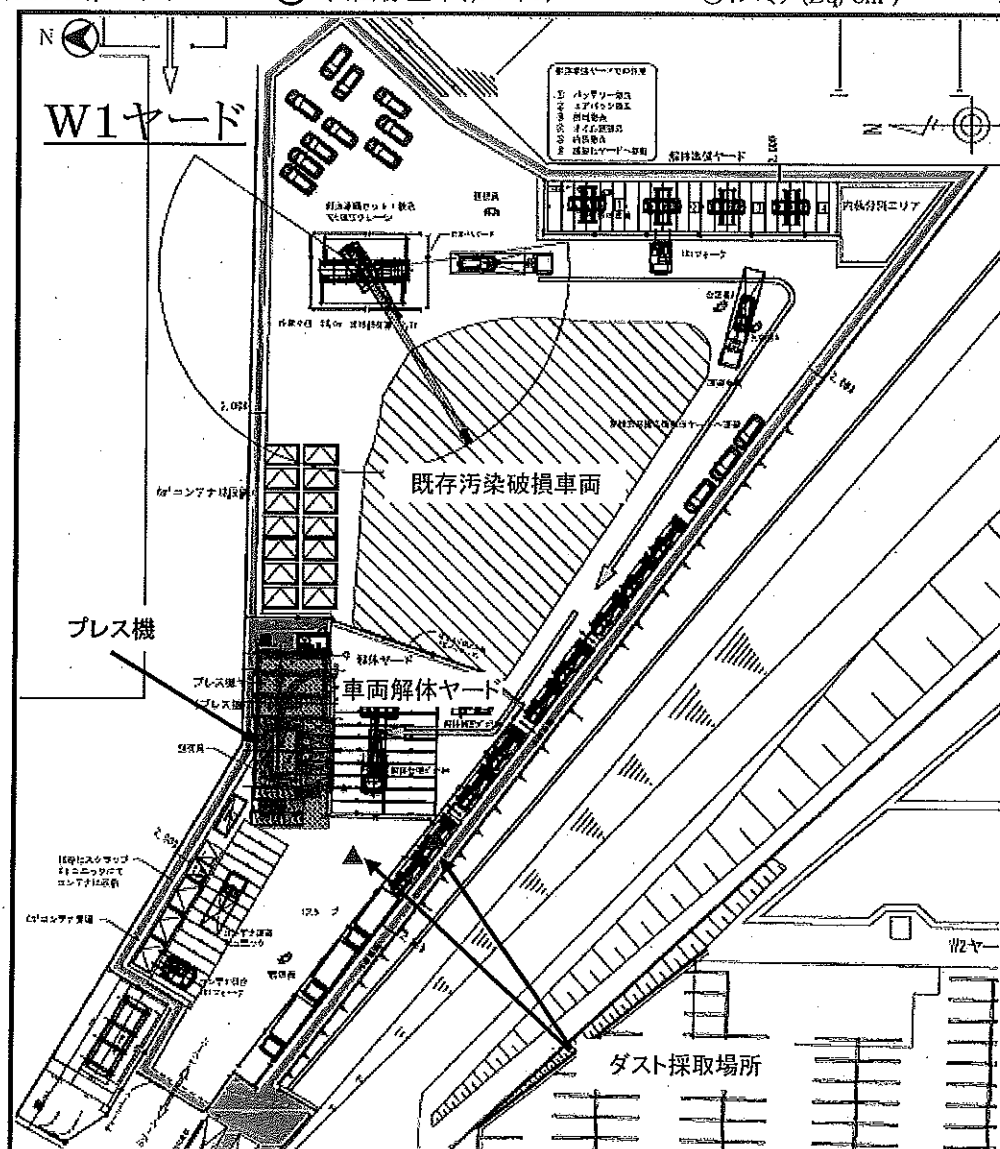
14時 00分 ~

防護装備

Y装備

測定条件

・当該解体車両の表面線量率は中・高線量率であった。

×: 空間線量率(μ Sv/h)⊗: 表面線量率(μ Sv/h)○: スミア(Bq/cm²)▲: ダスト(Bq/cm³)

ダストデータ (レートゲ: 時定数10秒)

測定器: F1-GMAD-511 F1-DSH-050

Kd= 7.66E-8 Bq/cm³·cpm

BG= 150 cpm 補正係数= 0.65

LTD=4.4E-6 Bq/cm³ (net 88cpm)

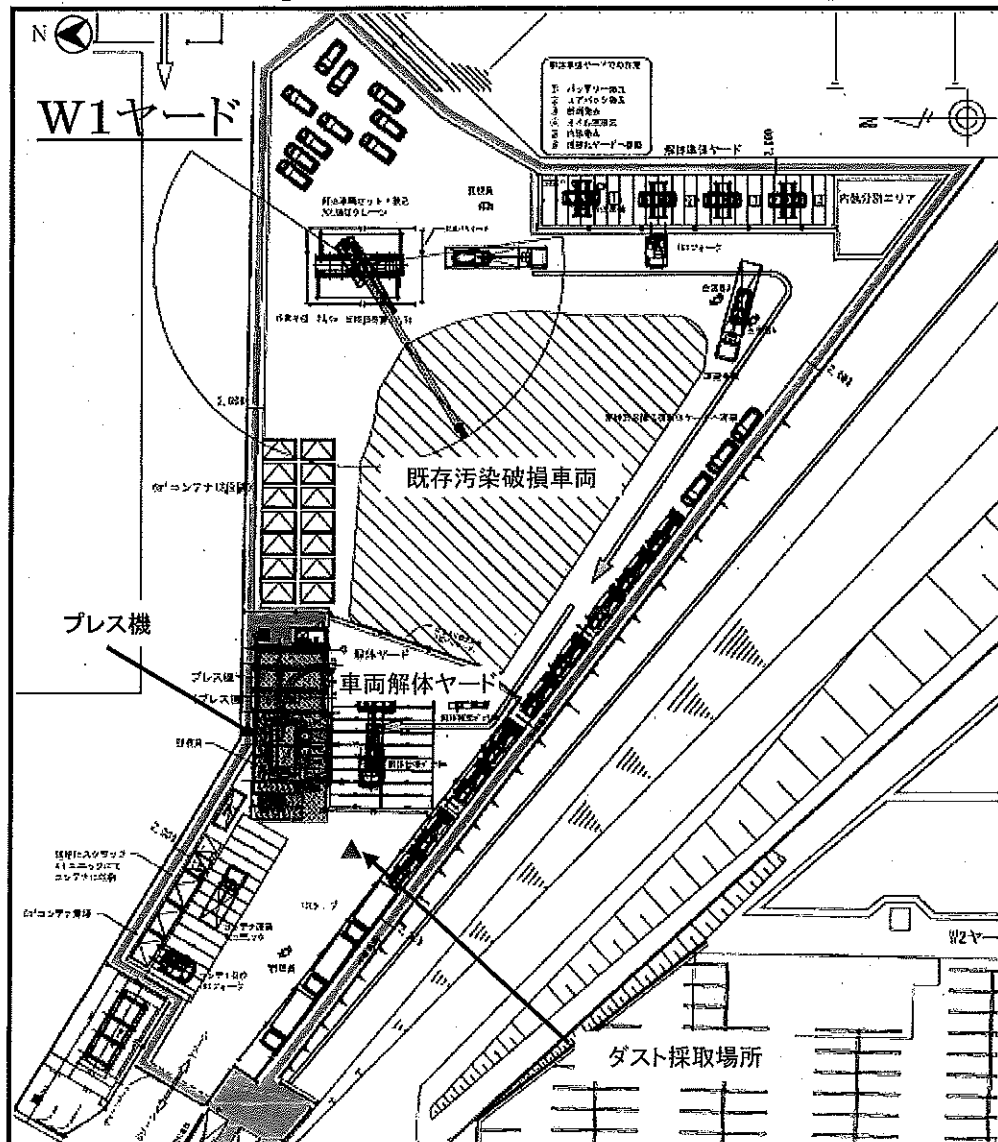
No	Gross (cpm)	Net (cpm)	Bq/cm ³	採取時間	作業内容	風向き	風下の場合●
▲	150	0	LTD	14:11 ~ 14:21	作業準備	東	●
▲	150	0	LTD	14:50 ~ 15:00	高線量車両解体	東	●
▲	150	0	LTD	16:55 ~ 17:05	中・高線量車両解体	東	●
▲	150	0	LTD	17:29 ~ 17:39	中・高線量車両解体	北東	●

放射線管理記録

責任者

担当者

作業件名	福島第一原子力発電所 汚染・破損車両解体撤去業務委託			測定項目	<input type="checkbox"/> γ <input type="checkbox"/> スミア <input checked="" type="checkbox"/> ダスト
RWA No	B1610V	件名コード:	—	測定者	
測定場所	W1ヤード	コード	#B FL — —	測定器	F1-GMAD-511,F1-DSH-050
作業内容	車両解体	コード	—	(換算定数)	—
(測定目的)	(上記作業時のダスト測定)	コード	—	区域区分	Yゾーン
測定日時	平成29年9月25日	13時30分～		防護装備	Y装備
測定条件	・当該解体車両の表面線量率は中・高線量率であった。				

×:空間線量率(μ Sv/h)⊗:表面線量率(μ Sv/h)○:スミア(Bq/cm²)▲:ダスト(Bq/cm³)

平面図

ダストデータ (レトマーク:時定数10秒)

測定器: F1-GMAD-511 F1-DSH-050

Kd= 7.66E-8 Bq/cm³・cpm

BG= 150 cpm 補正係数= 0.65

LTD=4.4E-6Bq/cm³ (net 88cpm)

No	Gross (cpm)	Net (cpm)	Bq/cm ³	採取時間	作業内容	風向き	風下の場合●
▲ 150	0	LTD		13:50 ~ 14:00	作業準備	東	●
▲ 150	0	LTD		14:21 ~ 14:31	中・高線量車両解体	東	●
▲ 150	0	LTD		15:05 ~ 15:15	高線量車両解体	東	●

放射線管理記録

責任者

担当者

作業件名 福島第一原子力発電所 汚染・破損車両解体撤去業務委託

測定項目

☐γ ☐スミア ☒ダスト

RWA No

B1610V

件名コード:

—

測定者

測定場所

W1ヤード

コード

#B

FL

測定器

F1-GMAD-511,F1-DSH-050

作業内容

車両解体

コード

—

(換算定数)

(測定目的)

(上記作業時のダスト測定)

コード

—

区域区分

Yゾーン

測定日時

平成29年 10月 2日

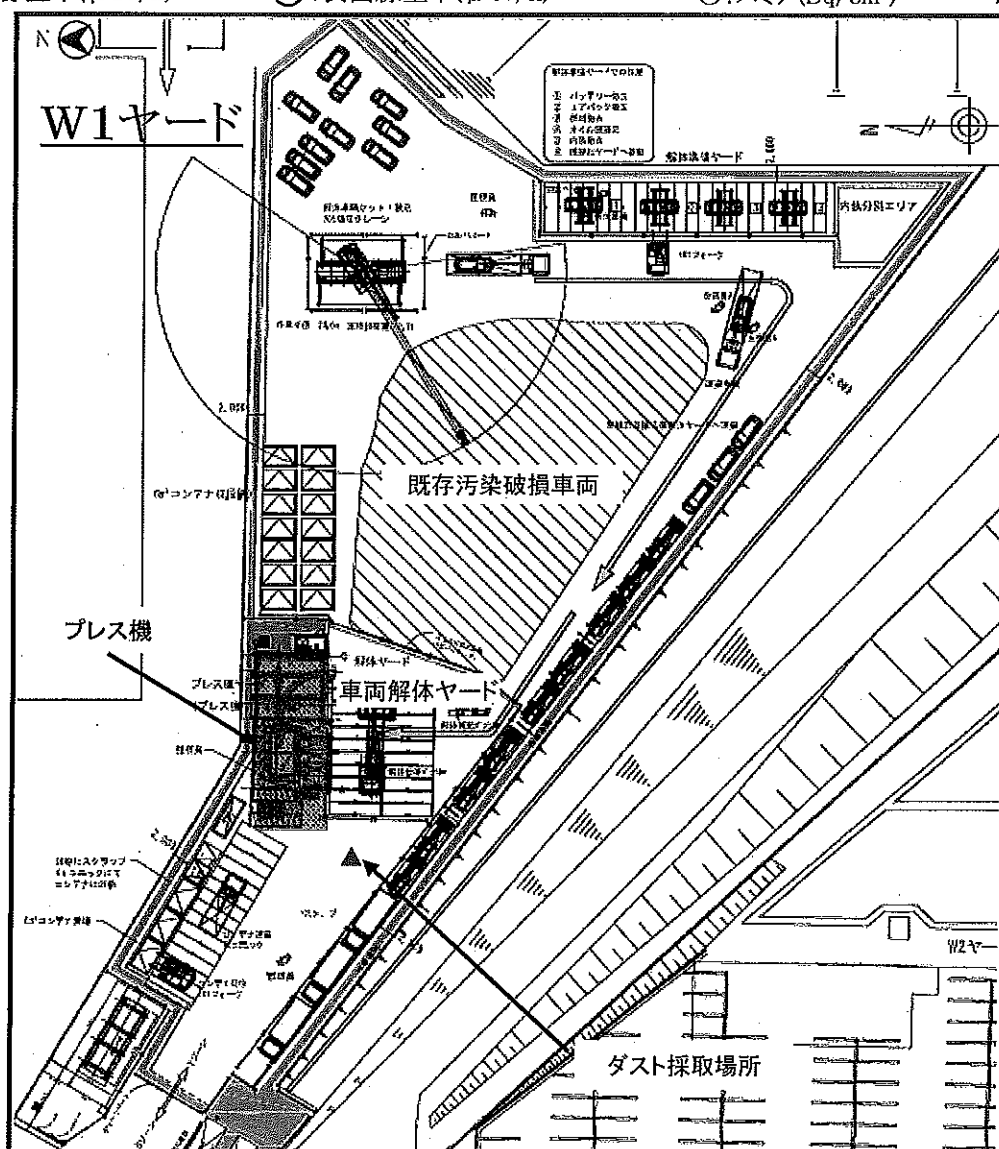
13時 30分 ~

防護装備

Y装備

測定条件

・当該解体車両の表面線量率は中線量率であった。

×:空間線量率($\mu\text{Sv/h}$)⊗:表面線量率($\mu\text{Sv/h}$)○:スミア(Bq/cm^2)▲:ダスト(Bq/cm^3)

ダストデータ (レートメータ:時定数10秒)

測定器: F1-GMAD-511 F1-DSH-050

Kd= 7.66E-8 Bq/cm³・cpm

BG= 150 cpm 補正係数= 0.65

LTD=4.4E-6Bq/cm³ (net 88cpm)

No	Gross (cpm)	Net (cpm)	Bq/cm ³	採取時間	作業内容	風向き	風下の場合●
▲	150	0	LTD	13:40 ~ 13:50	作業準備	東	●
▲	150	0	LTD	14:28 ~ 14:38	中線量車両解体	東	●
▲	150	0	LTD	15:13 ~ 15:23	中線量車両解体	東	●

放射線管理記録

責任者

担当者

作業件名 福島第一原子力発電所 汚染・破損車両解体撤去業務委託

測定項目

☐γ ☐スミア ☒ダスト

RWA No

B1610V

件名コード:

—

測定者

測定場所

W1ヤード

コード

#B

FL

測定器

F1-GMAD-511,F1-DSH-050

作業内容

車両解体

(換算定数)

(測定目的)

(上記作業時のダスト測定)

区域区分

Yゾーン

測定日時

平成29年 10 月 10 日

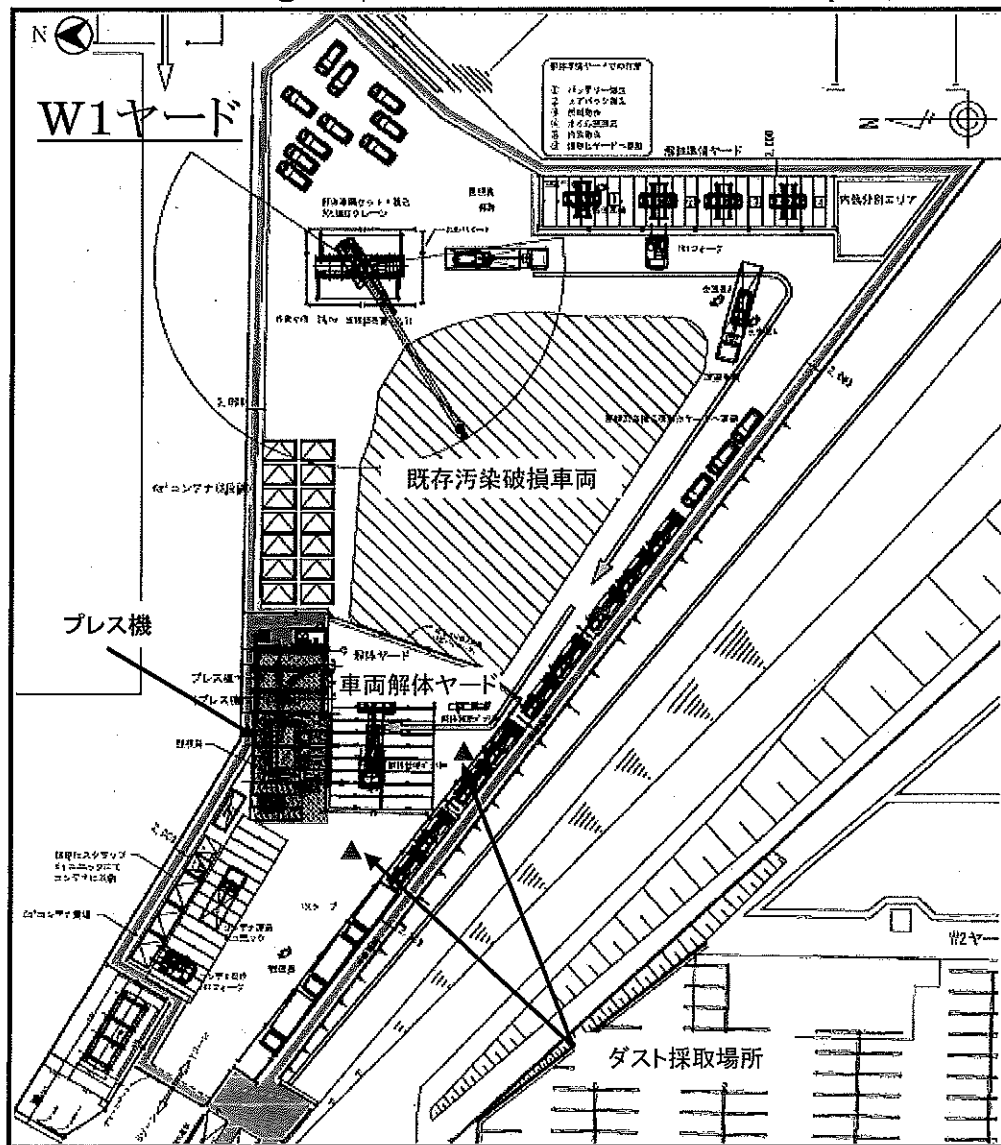
9 時 00 分 ~

防護装備

Y装備

測定条件

・当該解体車両の表面線量率は中線量率であった。

×:空間線量率($\mu\text{Sv/h}$)⊗:表面線量率($\mu\text{Sv/h}$)○:スミア(Bq/cm^2)▲:ダスト(Bq/cm^3)

平面図

ダストデータ (レートメータ:時定数10秒)

測定器: F1-GMAD-511 F1-DSH-050

Kd= 7.66E-8 Bq/cm³·cpm

BG= 150 cpm 補正係数= 0.65

LTD=4.4E-6Bq/cm³ (net 88cpm)

No	Gross (cpm)	Net(cpm)	Bq/cm ³	採取時間	作業内容	風向き	風下の場合●
▲	150	0	LTD	9:12 ~ 9:22	作業準備	北	●
▲	150	0	LTD	9:56 ~ 10:06	中線量車両解体	東	●
▲	150	0	LTD	10:38 ~ 10:48	中線量車両解体	東	●